

# 北海道産クレジット 活用促進パンフレット



環境省  
北海道地方環境事務所





# 北海道をカーボン・オフセット先進地域に

カーボン・オフセットとは、日常生活や経済活動において避けることができないCO<sub>2</sub>等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるといった考え方です。

環境省では、平成20年11月より、国内の温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトにより実現された排出削減・吸収量をカーボン・オフセットに用いることができるクレジット（J-VER）として認証するオフセット・クレジット（J-VER）制度を運営していましたが、平成25年4月、経済産業省が運営していた国内クレジット制度と統合し、新たにJ-クレジット制度がスタートしました。

雄大な大自然が広がるここ北海道は、森林やバイオマスなどの多様な資源が豊富に存在し、クレジット創出のためのポテンシャルが高い地域と言えます。それを示すように、北海道におけるJ-VER及びJ-クレジットのプロジェクト登録数は33件、クレジット認証量は約96,000 t-CO<sub>2</sub>を超え、全国に占める割合も大きく、先進地域のひとつとなっています。

また、創出された北海道産のクレジットは、創出地域の特徴とうまく結び付き、魅力的なクレジットとして、多くの事業者の方々に活用していただいております。全国のモデルとなるようなカーボン・オフセットの事例がいくつも生まれています。

本パンフレットは、道内のクレジット創出プロジェクトや道産クレジットの活用事例を中心にまとめたものです。カーボン・オフセットにご関心のある方々に広くご覧いただき、北海道におけるカーボン・オフセットの更なる発展のためご活用いただければ幸いです。

平成26年3月  
環境省北海道地方環境事務所

# 目次

## 北海道におけるクレジット創出プロジェクト

### 【森林吸収系】

・北海道4町連携による間伐促進型森林づくり事業	3
・流水の森クレジット ～紋別市有林間伐促進型森づくり事業～	4
・「三井物産の森」北海道 間伐促進吸収プロジェクト	5
・北海道 王子製紙間伐促進プロジェクト	6
・北海道広尾町有林における森林吸収プロジェクト	7
・上士幌町有林間伐促進プロジェクト（次世代に引き継ぐ豊かな森林づくりプロジェクト）	8
・北海道津別町による町有林内における間伐推進を図りながらの森林CO <sub>2</sub> 吸収促進事業	9
・南組グループ森林吸収源事業（ウォータージェットCO <sub>2</sub> 削減プロジェクト）	10
・標津町防風林育成事業 —サケのふるさとの森林づくりプロジェクト—	11
・ニッタ株式会社豊頃町間伐促進プロジェクト	12
・士幌町有林間伐促進による森林づくりプロジェクト	13
・南ふらの町有林間伐促進によるCO <sub>2</sub> 吸収促進事業	14
・釧路湿原におけるサン・クロレラ社有シラカバ林の森林吸収プロジェクト	15
・石狩市市有林間伐促進プロジェクト	16
・北海道・穂別山林の森づくりプロジェクト	17
・東京大学北海道演習林間伐促進プロジェクト（東京大学サステイナブルキャンパスプロジェクト）	18
・オホーツク知床オシンコシンの森プロジェクト	19
・北海道・尺別山林の森プロジェクト	20
・北海道浦河町有林間伐促進吸収プロジェクト～優駿を育む森づくり～	21
・地域のくらしを守る格子状防風林における間伐促進プロジェクト ～持続可能な循環型社会 環境首都なかしべつを目指して～	22

### 【排出削減系】

・五味温泉等森林バイオマスエネルギー活動事業	23
・滝上町ホテル溪谷木質バイオマス活用プロジェクト	24
・足寄町森林バイオマスエネルギー活用事業	25
・当別ふれあいバスによる廃食用油由来バイオディーゼル燃料活用プロジェクト	26
・美幌町峠の湯びほろ木質バイオマスボイラー活用プロジェクト（美幌町低炭素なまちづくりプロジェクト）	27
・下川町役場周辺地域熱供給システムバイオマスエネルギー活用プロジェクト	28
・北海道コープさっぽろによるBDFを用いたCO <sub>2</sub> 削減宅配プロジェクト	29

※そのほか、以下のプロジェクトも取り組まれています。

- ・十勝地域における昭和工業(株)BDF活用プロジェクト  
～環境モデル都市帯広市を中心とした十勝の低炭素社会への貢献プロジェクト～
- ・北清企業バイオディーゼル燃料活用プロジェクト
- ・道有林森林吸収エコビジネス支援プロジェクト～「キキタの森」間伐促進プロジェクト～
- ・日本出版販売株式会社上士幌CO<sub>2</sub>吸収プロジェクト
- ・道路工業(株)社有林北海道今金町における間伐促進型森林吸収プロジェクト
- ・合同会社北海道新エネルギー事業組合  
ヒートポンプを利用したエコアグリハウスにおける温室効果ガス排出削減事業

---

## 北海道産クレジットを活用したカーボン・オフセット事例

・北海道の森に乾杯 ～飲めば飲むほど北海道の森が守られ、そして大地がグリーンに～	38
・オホーツク紋別空港 ～カーボン・オフセットを通じた地元産業の活性化キャンペーン～	39
・コンサドーレ札幌2012 Jリーグ ～ホームゲームのカーボン・オフセット～	40
・カーボン・オフセット付オートリースプラン ～ビジネスカーV-PLAN～	41
・環境忍者“えこ之助”がカーボン・オフセット！ ～環境イメージキャラクターがカーボン・オフセット活動の普及啓発を行います～	42
・「石狩から北海道各地へ」～若者の活動が未来につながるカーボン・オフセット～	43
・小学生のカーリングクラブ活動をカーボン・オフセット！ 地域のクラブ活動から地球環境に貢献します	44
・みんなで食べよう!!からだと地球に優しい 北の大地のカーボン・オフセットたまねぎ「環」と「真白」のおくりもの	45
・札幌国際芸術祭2014のカーボン・オフセット	46
・グリーン・スクール2014 -北海道の大自然を舞台に、カーボン・オフセットを体験-	47
・スポーツ鬼ごっこでオフセット! ～鬼ごっこのある町づくりを目指して～	48
・その他	49
[コラム] 全国におけるオフセット事例 ～クレジットの活用が企業価値、製品価値の向上に～	50

## 北海道のカーボン・オフセットをさらに進めるために

---

# 北海道だからこそ、

大自然に囲まれた北海道だからこそ、生み出すことが出来る  
数多くのJ-VERやJ-クレジット。

その一つひとつに、地域の自然を守りたいという思いが込められ、  
人と人をつなげています。

そんな魅力的な北海道産クレジットの数々をご紹介します。



# 魅力。

## J-クレジットの魅力・特長 I

「日本国内での“顔の見える”取り組みを応援」

J-クレジット制度は日本の国内における温室効果ガスの排出削減活動や、温室効果ガスを吸収する森林管理活動をクレジット化の対象としている制度です。どのような方々が、どのような思いで取り組みを進めているのかが理解しやすく、「応援実感・貢献実感が高い」との評価をいただいています。

# 北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会

## ～北海道4町連携による間伐促進型森林づくり事業～

「北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会」は、北海道の4町(足寄町、下川町、滝上町、美幌町)で構成し、共通の地域資源である森林を適切に管理し、森林の健全化を確保しながら、二酸化炭素吸収量の増大を目指しています。

本プロジェクトにより、持続可能な森林経営の実現を図るとともに、地域の活性化やさらなる低炭素社会の実現に向けた、自治体主体による取り組みの展開を進めていきます。

プロジェクトの実施場所	北海道足寄町、下川町、滝上町、美幌町
吸収量	2008年4月～2010年12月 9,828 t-CO <sub>2</sub> (発行済) 2009年4月～2013年3月 17,828 t-CO <sub>2</sub> (2013年12月認証済)
在庫量	5,300 t-CO <sub>2</sub> (2014年2月末)
クレジットの次回発行予定	2014年4月
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	—

北海道4町協議会(足寄町、下川町、滝上町、美幌町)では、継続的に森林を守り育てていくことを基本に、森林資源の新たな価値の創造を目指した取り組みを進めております。

本プロジェクトにより、適正な管理による森林保全はもとより、地域の活性化、自然環境の再生、更なる低炭素社会の構築など多岐にわたる取り組みの展開を行っていきます。

こうしたことから、本J-VERを通じ、各企業様における排出量をオフセットするためにご利用いただくことで、CSR活動や企業イメージの向上が期待されます。



足寄町有林



下川町有林



滝上町有林



美幌町有林



- ・適正な森林管理による二酸化炭素吸収量の増大
- ・持続可能な森林経営の実現
- ・地域の活性化

 **紋別市**  
**流氷の森クレジット ～紋別市有林間伐促進型森づくり事業～**

「流氷の森クレジット」と命名された紋別市の森林J-VER は、森から海へ連環する林業・農業・水産業、地域産業全体の活性化に繋げるため、『環境と交流のまちづくりパートナーズ協定』締結を視野に入れ、地球温暖化対策として取り組む都市部企業・自治体にクレジットを活用して貰うことで、人とひとの交流を助け、山村と都市との社会的連携を図っていきたいと考えております。

プロジェクトの実施場所	北海道紋別市
吸収量（予測）	年間 1,001 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	3,315 t-CO <sub>2</sub> （2014年2月時点）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	¥10,000 以上

○ **流氷の森クレジットとは**

紋別市が所有する200haの市有林において、間伐を実施し整備することによって、健全な森林育成を図るとともに、市有林でのCO<sub>2</sub>吸収の量を維持することで生まれたクレジットです。

地球温暖化の影響によりオホーツク海の流氷は年々減少化傾向にあり、海洋環境や動植物への影響が心配されているほか、オホーツク海屈指の漁業や観光などへの影響も危惧されているところです。

オホーツクの流氷を守るためにも、本プロジェクトにおける森林整備は大きな意味を持っています。

○ **購入者に提供可能なサービス等**

購入者との連携による事業の展開 等（購入者と要相談）



**豊かな森から豊かなまちへ**

■担当者連絡：紋別市役所産業部農政林務課（TEL：0158-24-2111 担当：野村）  
 マイクライメイトジャパン株式会社（TEL：03-6228-3616）担当：南、平野  
 HP：<http://www.mombetsu.jp/> <http://www.myclimate.jp/>



# 三井物産フォレスト株式会社

## 「三井物産の森」北海道 間伐促進吸収プロジェクト

三井物産フォレスト㈱がプロジェクト代表事業者として、三井物産㈱社有林、沙流山林及び初山別山林の山林経営において、適切な森林管理を行う一環で間伐を促進し、CO<sub>2</sub>吸収量の増大を図ります。

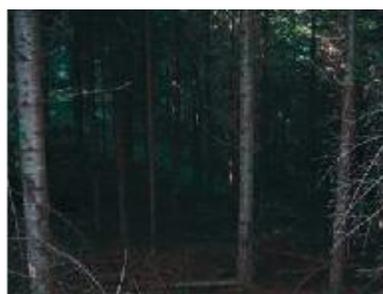
プロジェクトの実施場所	北海道平取町及び初山別村
吸収量（予測）	年間 2,122 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	5,842t-CO <sub>2</sub> （認証番号0044001） 5,857t-CO <sub>2</sub> （認証番号0044002）（2014年3月時点）
クレジットの次回発行予定	未定
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	要相談

三井物産フォレスト㈱がプロジェクト代表事業者として、三井物産㈱社有林、沙流山林及び初山別山林の山林経営において、適切な森林管理を行う一環で間伐を促進し、CO<sub>2</sub>吸収量の増大を図ります。

沙流山林におきましては、保有後100年が経過し、林業を通じて森林の整備、木材の生産を行ってきました。

クレジットをご購入いただくと、引き続き森林の整備（間伐等）にそれを役立てます。

適切な保育を行うことで健全な森林となり、水源の涵養や山地災害の防止はもちろん、生物多様性の保全など、森林の持つ多面的機能を高度発揮することに繋がり、更なる林業の活性化に貢献することができます。



暗くうっそうとした森林



間伐され明るく健全な森林へ





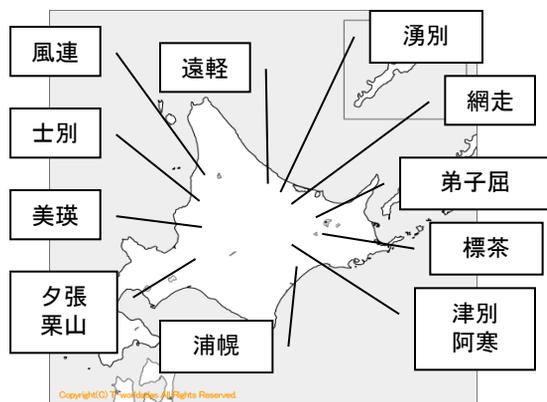
# 王子ホールディングス株式会社

## ～北海道 王子製紙間伐促進プロジェクト～

王子グループは、日本全国に広がる700ヶ所、19万haの社有林（民間最大）を、維持・管理しています。木を伐り、次世代の木を育てていくことで、二酸化炭素の吸収促進につなげています。

プロジェクトの実施場所	北海道
吸収量	2010年度 3,596 t-CO <sub>2</sub> （発行済） 2011年度 10,969 t-CO <sub>2</sub> （発行済）
在庫量	14,000t-CO <sub>2</sub> （2014年3月時点）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	—

当プロジェクトは、道東、道央、道北に位置する遠軽、湧別、網走、弟子屈、標茶、津別、阿寒、浦幌、夕張、栗山、美瑛、風連、士別地域の山林が対象となっています。各山林は主にトドマツ、カラマツで構成されており、場所によっては林道からエゾフクロウなど希少な動物に出会うこともあります。





## 北海道広尾町

### ～北海道広尾町有林における森林吸収プロジェクト～

広尾町は、北海道十勝管内の最南端に位置し、東は北海道有数の漁業資源を有する太平洋、西は日高山脈の山並みがそびえ立ち、その山系に源を持つ4本の河川が海に注ぎ、豊かな自然を生かした漁業を中心に農林業を基幹産業として発展してきました。このように産業と密接に関わる広尾町の自然を維持するためにも森林整備は大きな意味を持っています。広尾町町有林の内、07年度～12年度の間には間伐が実施される約200haの町有林（カラマツ・トドマツ・ストロブマツ）をプロジェクトの対象地とし、安定的・持続的に二酸化炭素を吸収する森づくりを行います。

プロジェクトの実施場所	広尾町有林
吸収量（予測）	年間 956 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	2,077 t-CO <sub>2</sub> （2014年2月時点）
クレジットの次回発行予定	未定
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	—

広尾町はノルウェー・オスロ市から国外で唯一「サンタランド」として認定されています。サンタランドは、「愛と平和 感謝と奉仕」の理念を多くの皆さんに発信しており、大型商業施設へのクリスマスツリーの提供や、サンタメールなど多種多様な取組みを行っています。

サンタの森づくりプロジェクトによるクレジットを使用することで、サンタクロースとクリスマスという、夢と心のぬくもりをイメージできるキーワードとならないでしょうか。このキーワードを利用することで、CSR、企業イメージの向上に役立てることと思います。



広尾町有林



広尾町



サンタランド

■担当者連絡：水産商工観光課サンタランド係 沖田一美  
TEL: 01558-2-0177 EMAIL: s-shokokanko@town.hiroo.lg.jp



## 北海道上士幌町

～上士幌町有林間伐促進プロジェクト(次世代に引き継ぐ豊かな森林づくりプロジェクト)～

本町は、北海道の十勝平野北部、大雪山国立公園の東山麓に位置し、総面積695.87km<sup>2</sup>のうち76%が森林です。この東大雪の山々を水源とする音更川は、町の中央部を流れ、緑豊かな森林や大地そして多くの動植物を育み、美しい四季と雄大な自然をもたらしています。この自然環境を次世代に引き継ぐために、平成16年12月に「上士幌町環境基本条例」を制定しました。また、平成18年12月には「上士幌町環境基本計画」を策定し、この中で、地域として地球環境の保全に貢献することとし、CO<sub>2</sub>の貯蔵・吸収源としての森林の維持・整備の推進を明記しています。

町民の財産である町有林で適時適切な間伐を実施し、本制度に取り組むことで、地球温暖化対策への貢献、次世代に引き継ぐ良好な自然環境の保全、森林の公益的機能の維持・増進、地域林業の活性化等を図るものとします。

プロジェクトの実施場所	北海道河東郡上士幌町
吸収量(予測)	2008年 252 t-CO <sub>2</sub> (2011年度発行) 2009年 445 t-CO <sub>2</sub> (2011年度発行) 2010年 507 t-CO <sub>2</sub> (2011年度発行) 2011年 270 t-CO <sub>2</sub> (2011年度発行) 2011年 249 t-CO <sub>2</sub> (2013年度発行) 2012年 554 t-CO <sub>2</sub> (2013年度発行) 計2,277 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	2,153 t-CO <sub>2</sub> (2014年3月時点)
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	¥10,000

森林の間伐・整備により、森林環境が保全されます。クレジット購入による資金は、既存の森林を保全するだけでなく、新たな森林を生むことに努め、また、森林や河川をはじめとする自然環境を次世代に引き継ぐための環境配慮型事業や環境学習などを実施します。

森林を守ること、次世代の健康や笑顔を守るとは、企業にとって、イメージの向上、社会貢献につながるものと考えています。





## 津別町

～北海道津別町による町有林内における間伐推進を図りながらの森林CO<sub>2</sub>吸収促進事業～

本プロジェクトの主たる目的は北海道津別町有林において実施される森林施業によって、健全な森林育成を図るとともに、持続的なCO<sub>2</sub>吸収の量を維持していくことです。

さらに、森林吸収量をクレジットとして売却し、得られた資金を森林の管理費用とし、地域活性化にも活用します。

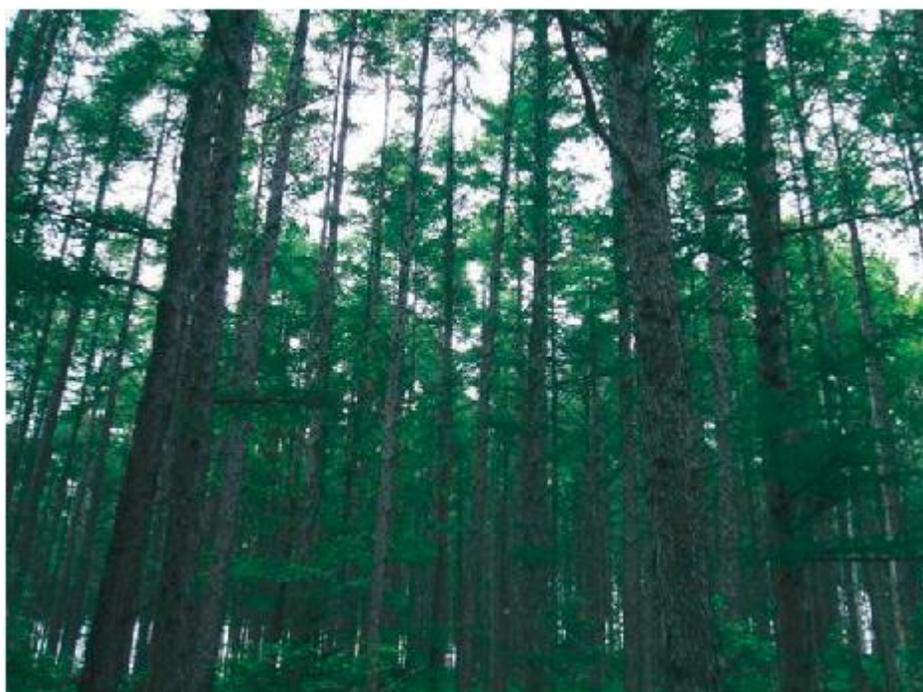
プロジェクトの実施場所	北海道網走郡津別町
吸収量（予測）	年間 1,257 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	4,043 t-CO <sub>2</sub> （2014年1月時点）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	¥9,000 ～ ¥10,000

### ○想定されるストーリーなどPR ポイント

CO<sub>2</sub>吸収源となる森林資源を保全する上で、健全な森林育成が図られる一翼を担うことや未立木地対策に要する資金の一部或いは未利用資源森林エネルギー利用等のエコ政策を推進する上で、クレジットで得られた資金を充てることから、CSR並びに企業イメージ向上に貢献できる。

### ○購入者に提供可能なサービス等

育林の森（企業の森：仮称）での林業体験森林セラピー、温泉施設



■担当者連絡：産業振興課林政グループ 藤原勝美 TEL：0152-76-2151  
EMAIL：fujiwara-katsumi@town.tsubetsu.lg.jp



## 株式会社 南組

～南組グループ森林吸収源事業(ウォータージェットCO<sub>2</sub>削減プロジェクト)～

本プロジェクトの目的は社有林において間伐・下刈り等により、健全な森林育成を図るとともに、温室効果ガスの更なる吸収を図ること。また、森林吸収量をクレジットとして売買することで得られた資金を活用し、更なる森林育成活動に取り組むことです。

浦河町は山と海に隣接している地域であり、農業はもとより漁業が盛んな地域であります。魚類・貝類、そして『日高昆布』でも知られている昆布の産地です。弊社社有林もこうした地形のなかにあります。社有林では主にシラカンバ・トドマツを育成しております。間伐を中心とした森林整備を適切に行うことで、持続可能な森林吸収量を確保します。

プロジェクトを進めることにより、山の保水性を高め、森・川・海の健全な繋がりを保つことで豊かな海を作ることに寄与します。

プロジェクトの実施場所	北海道浦河郡浦河町
吸収量（予測）	2008年4月～2011年1月 943 t-CO <sub>2</sub> （認証済） 2011年度 0 t-CO <sub>2</sub> 2013年度 693 t-CO <sub>2</sub> （認証済）
在庫量	1518 t-CO <sub>2</sub> （2014年2月時点）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	—

弊社グループは昭和三年創業で、港湾土木、一般土木、生コンクリート製造業、木工業を主体に地域に根ざした企業活動してまいりましたが、本業である建設業・製造業においては環境配慮は大きな命題であり、事業活動が環境に与える負荷を考慮し、現在新事業として展開している「ウォータージェット工法」で使用する超高压水発生装置等も、環境負荷の低い作業機械を選択し展開しております。しかし、いくら環境を考えた機種を選定し温室効果ガスの抑制に配慮しているとは言え、工事現場から排出されるCO<sub>2</sub> はなかなか抑制することが出来ないのが現実です。そこで弊社グループ全体で思案した結果、国家的課題である地球温暖化対策として『森林づくり活動による二酸化炭素吸収』に取り組むことを決定しました。



■担当者連絡：管理課 成田悟 TEL：0146-36-2311 EMAIL：narita@minamigumi.co.jp



## 北海道標津町

### 標津町防風林育成事業 ～サケのふるさとの森林づくりプロジェクト～

カーボンオフセットで活用されるJ-VERクレジットを、北海道知床半島への入り口にあたる標津町の森林管理から産み出しました。標津町の農地を守る防風林や、サケのふるさとの川を守る河畔林などの森林を、健全に育成するために標津町・標津町森林組合が実施した間伐事業から得られた森林によるCO<sub>2</sub>吸収クレジットです。

本プロジェクトは環境省オフセット・クレジット(J-VER)の森林経営活動によるCO<sub>2</sub>吸収量の増大(間伐促進型プロジェクト)となります。町有防風林であるカラマツ、アカエゾマツ、トドマツ人工林で、2007年～2009年に間伐を行った135haにおけるCO<sub>2</sub>吸収量の増大について、J-VERクレジット発行を行いました。皆様の環境CSRのツールとして、本J-VERクレジットの活用をご検討下さい。



プロジェクトの実施場所	北海道標津郡標津町
吸収量(予測)	—
在庫量	1,300 t-CO <sub>2</sub> (2014年3月時点)
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	¥15,750 ～

#### 1 標津町の森林づくりの特徴

標津町は、北海道大学農学研究院との連携協定締結など研究機関と連携して調査事業を展開し、それに基づく独自の森林管理計画を持つ、全国でも数少ない先進自治体です。

標津町は、北部に世界遺産指定された知床連山の山並み、中央部には北海道遺産に指定された「根釧台地の格子状防風林」と豊かな自然環境に恵まれ、全国有数の水揚げを誇るサケのふるさとの町です。防風林の育成は、防風機能を高め町民の生活や農地を守るとともに、ヒグマの移動の場や野鳥の棲家など野生動物保護にもつながります。また防風林は河畔林機能も有し、サケのふるさとの森林として河川環境、サケやそれら取り巻く生態系を守る生物多様性保全へとつながります。

#### 2 購入者に提供可能なサービス

今回のクレジット(J-VER)販売で得られた資金は、サケのふるさとの森林(知床の森)の間伐や植栽経費として使わせていただきます。このようにサケのふるさとの森林の維持・造成に使用することで、CSR、企業イメージの向上にお役に立てると考えます。

またプロジェクト実施地等において、植林体験や間伐体験など購入者の皆様の社員研修の場として利用していただくことができます。



サケのふるさとの防風林と知床連山の山並み



町民との協働の植樹祭



大学との連携した調査事業



# ニッタ株式会社

## ～ニッタ株式会社豊頃町間伐促進プロジェクト～

ニッタ株式会社は、1906年に北海道十勝地方に進出し、以来100年以上にわたり、植林・間伐等の森林整備事業を行ってまいりました。現在、約6,700haの山林を保有し、森林の整備及び維持管理を行っていますが、木材市況の低迷等から施業は十分とはいえない状態です。本プロジェクトにより、自然と人との共存を目指し、豊かな大地、水と緑を次世代に残すため、温室効果ガスの更なる吸収を図ります。

プロジェクトの実施場所	北海道中川郡
吸収量（予測）	2008年 632 t-CO <sub>2</sub> 2009年 1,264 t-CO <sub>2</sub> 2010年 2,012 t-CO <sub>2</sub> 2011年 1,971 t-CO <sub>2</sub> 2012年 1,892 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	4,551t-CO <sub>2</sub> （2014年2月時点）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	¥3,000～¥10,000

### 現在から将来に伝えるべき、森林の価値

ニッタが、十勝の森林と出会って100年。ニッタは、森林の持つ貴重な価値を、将来に引き継いでいくよう取り組んでいます。森林の持つ公益的機能には、温室効果ガスの吸収だけではなく、水源かん養・土砂流出防止・保健休養・生物多様性保全など様々な機能があります。今回創出されるクレジットをご活用いただくことは、これらの機能を更に向上させることにつながります。



# 北海道河東郡士幌町

## ～士幌町有林間伐促進による森林づくりプロジェクト～

本町は、広大な十勝平野の北部、大雪山国立公園の東山麓に位置し、総面積259.13km<sup>2</sup>のうち約21%が森林です。先人たちが幾多の山火事からまもり育ててきた東ヌプカウシヌプリ、その山麓に広がる士幌高原を有し、音更川、士幌川、居辺川が緑豊かな大地を流れています。この自然環境を次世代に引き継ぐために、平成19年3月に「士幌町環境基本条例」を制定し、条例で定めた基本理念を実現するために、平成21年3月に「士幌町環境基本計画」を策定しました。また、さらに環境に対する取り組みをより積極的に発展させていくことを目的とした、「士幌町環境宣言」を策定しました。

町の貴重な財産である町有林で適時適切な間伐を実施し、本制度に取り組むことで、森林の公益的機能の維持・増進、地域林業の活性化、地球温暖化対策への貢献、次代を担う子どもたちへの豊かな自然環境の引継ぎ等を図るものです。

プロジェクトの実施場所	北海道河東郡士幌町
吸収量（予測）	1,397 t-CO <sub>2</sub> （発行済） （内バッファ分 41 t-CO <sub>2</sub> ）
在庫量	1,356 t-CO <sub>2</sub> （2014年3月時点）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	¥10,000（税抜）

北海道十勝地方は、日本でも有数のカラマツ生産地であり、とりわけ士幌町においても、人工林の約9割をカラマツが占めています。

町の貴重な財産であるカラマツを、地域の計画に即して継続的に間伐等を実施することは、「森林の公益的機能の維持・増進」、「地球温暖化防止の対策」、「次代を担う子どもたちへの豊かな自然環境の引継ぎ」に貢献しています。

その間伐によるCO<sub>2</sub>吸収量をオフセットに利用いただければ、CSR、企業イメージの向上に役立てていただけるものと自負しております。

次のサイクルを徹底することにより、豊かな森林づくりを推進しています。





## 南富良野町長 池部 彰

～南ふらの町有林間伐促進によるCO<sub>2</sub>吸収促進事業～

北海道のほぼ中心に位置する南富良野町は、北海道の母なる川の一水系がここから生まれる、森林地帯に囲まれた風土の中にあります。歴史的にみて林業で栄えた町です。このプロジェクトは、適切な森林整備事業を行うことで吸収されるCO<sub>2</sub>由来のカーボンオフセット料金を、地域の持続的な森林整備事業にフィードバックすることで、さらなるCO<sub>2</sub>吸収効果を地域の森林資源に付与します。

プロジェクトの実施場所	南富良野町
吸収量（予測）	年間 458 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	1,585t-CO <sub>2</sub> （2014年2月時点）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	10,000円（税抜）

豊かな森林資源を有する南富良野町では、地域の森林生態系サービスを賢明に利活用することが、地域コミュニティの持続に資するという考えを基に『山づくりは町づくり』というコンセプトを掲げています。森林生態系サービスにはCO<sub>2</sub>の吸収もありますが、南富良野町ではそれだけではありません。地域の自然史には日本最大の淡水魚であるイトウや、最大の陸棲哺乳類であるヒグマ、世界最大のフクロウ：シマフクロウが生息する環境があり、アウトドア観光も盛んです。このプロジェクトは南富良野町の豊かな自然環境を背景にした森林産業『協奏曲』のひとつのパートであり、クレジット購入者にとってのベネフィットはCO<sub>2</sub>排出量の削減に留まりません。南富良野町との繋がりを持って頂くことで、地球環境への想像力を刺激する潜在力を秘めています。

間伐が行き届いた  
初冬のカラマツ町有林

この森林も吸収源

木材の生産と環境の保全

湖畔の滞在施設  
ログホテル・ラーチと  
オートキャンプ場

水土保全林

チライアパッポ イトウアイヌ名はチライ

イトウの花の意 チライアパッポの咲く頃に産卵遇上する

『南富良野はカーボンオフセットと想像力』



# 株式会社サン・クロレラ

～釧路湿原におけるサン・クロレラ社有シラカバ林の森林吸収プロジェクト～

株式会社サン・クロレラが特別協賛を務めるゴルフトーナメント「サン・クロレラクラシック（2011年7月28日～31日）」において、大会運営で排出されたCO<sub>2</sub>のカーボン・オフセットを致しました。本取り組みでは、運営者の移動、会場で使用する電力、廃棄物運搬、廃棄物処理などから排出されるCO<sub>2</sub>排出量をカーボン・オフセットの範囲とし、サン・クロレラが所有・管理する北海道釧路のシラカバの森の間伐プロジェクトによって創出したCO<sub>2</sub>排出権を使用。また、本取り組みは環境省基準によるカーボン・オフセット認証を取得しました。

プロジェクトの実施場所	釧路郡釧路町
吸収量（予測）	年間 376t-CO <sub>2</sub>
在庫量	774t-CO <sub>2</sub> （2014年3月時点）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	未定

## プロジェクト概要

### 【目的】

クロレラを通じて健康な暮らしといきいきとした社会づくりを目指すサン・クロレラが、北海道釧路湿原を一望するシラカバの森を健全な状態で管理し、温室効果ガスの吸収を継続的に増大させることを目的とする。

### 【内容】

当社が所有する北海道釧路湿原を一望するシラカバの森を間伐し健全な森林として管理する。2010年度、2011年度に当社が北海道釧路町字達古武に所有する20年、21年生のシラカバ林の間伐する。間伐を行うことによりシラカバ林を健全な状態で管理し二酸化炭素吸収を促す。

また間伐実施地については2011年度からモニタリングを実施しクレジットを発行している。



### サン・クロレラ クラシックで カーボン・オフセットを実施

地球環境に配慮したゴルフトーナメントに

**認証**  
CARBON OFFSET

株式会社サン・クロレラ  
〒040-0201 北海道釧路市東区  
東区東山1-1-1  
サン・クロレラビルディング  
電話：0155-244-1111  
FAX：0155-244-1112

JGTOゴルフツアー「2011サン・クロレラクラシック」において、大会運営で排出する温室効果ガス削減のためにカーボン・オフセットを導入いたします。同大会の準備期間及び開催期間中に使用する会場電力使用量やキャタリヤの運送、大会会員の移動等から排出されるCO<sub>2</sub>など算出可能なCO<sub>2</sub>（約26t）を、サン・クロレラが所有・管理する北海道釧路にあるシラカバの森の間伐プロジェクトによって、創出予定のCO<sub>2</sub>排出権を使用してオフセット埋め合わせするものです。

サン・クロレラ クラシックにおけるカーボン・オフセットの対象

- 会場の電力使用に伴い発生するCO<sub>2</sub>排出量
- 運営者の移動に伴い発生するCO<sub>2</sub>排出量
- シャトルバス運行に伴い発生するCO<sub>2</sub>排出量
- 廃棄物処理輸送及び処理に伴い発生するCO<sub>2</sub>排出量

期間：2011年7月28日～31日

カーボン・オフセットとは

深刻化する気候変動問題、温室効果ガス排出削減は、私たち21世紀に生かす人類の責務です。企業にとっても、温室効果ガス排出削減は、避けては通れない課題です。温室効果ガス排出削減の新たな方法として、カーボン・オフセットが注目されています。カーボン・オフセットとは、企業活動や商品製造等によって排出してしまう温室効果ガス削減量のうち、どうしても削減できない量の全部または一部を、他の場所での排出削減（吸収量）でオフセット埋め合わせすることです。

埋め合わせ（オフセット）

+CO<sub>2</sub>

削減

埋め合わせ

-CO<sub>2</sub>

→

埋め合わせ（オフセット）

+CO<sub>2</sub>

削減

埋め合わせ

-CO<sub>2</sub>

詳しくはサン・クロレラのWebサイトに記載ください。  
<http://www.sunchorella.co.jp/>



## 石狩市

### ～石狩市市有林間伐促進プロジェクト～

#### ～ニシンが群来(くき)る豊かな海を未来に繋ぐ森づくり～

間伐により新たに発生する二酸化炭素量を、クレジット化し販売することで、森林施業経費財源を確保し、継続した森林整備を行なおうとしています。一方海岸ではニシンの群来(産卵)も確認出来るようになったことから、豊かな森林を造成することで、藻場となる豊かな海岸環境の維持拡大を図り、地域の活性化を図ろうとしているものであります。

プロジェクトの実施場所	石狩市内一円
吸収量(予測)	年間 530 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	1,632t-CO <sub>2</sub> (2014年3月時点)
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	¥10,800

豊かな森林が海岸の崖まで続く石狩湾北部の沿岸は、かつてニシンにより大いに繁栄しましたが、昭和29年を境にその姿を消し、幻の魚となりました。しかし、近年ニシンが少しずつ浜に戻り、一部では「群来(くき)」(産卵)が見られるようになりました。群来(くき)に欠かせない、豊かな藻場を育てるためには、森林を育て落ち葉などの有機物が海に流れ込む環境作りが大切です。これまで取り組んで来た間伐など多くの施業が実ったものと考えています。

企業活動などから排出されるCO<sub>2</sub>の埋め合わせに、当市のクレジットを使用することは、森林の整備にとどまることなく、森林・河川・海という広範にわたる環境改善に貢献することとなり、これまでの森林吸収系クレジットとは一味違った企業イメージの向上に役立てることが出来るのではないのでしょうか。

クレジット購入者は、石狩市クレジットのロゴマークを一定期間使用することが出来ます。





# かたばみ興業株式会社

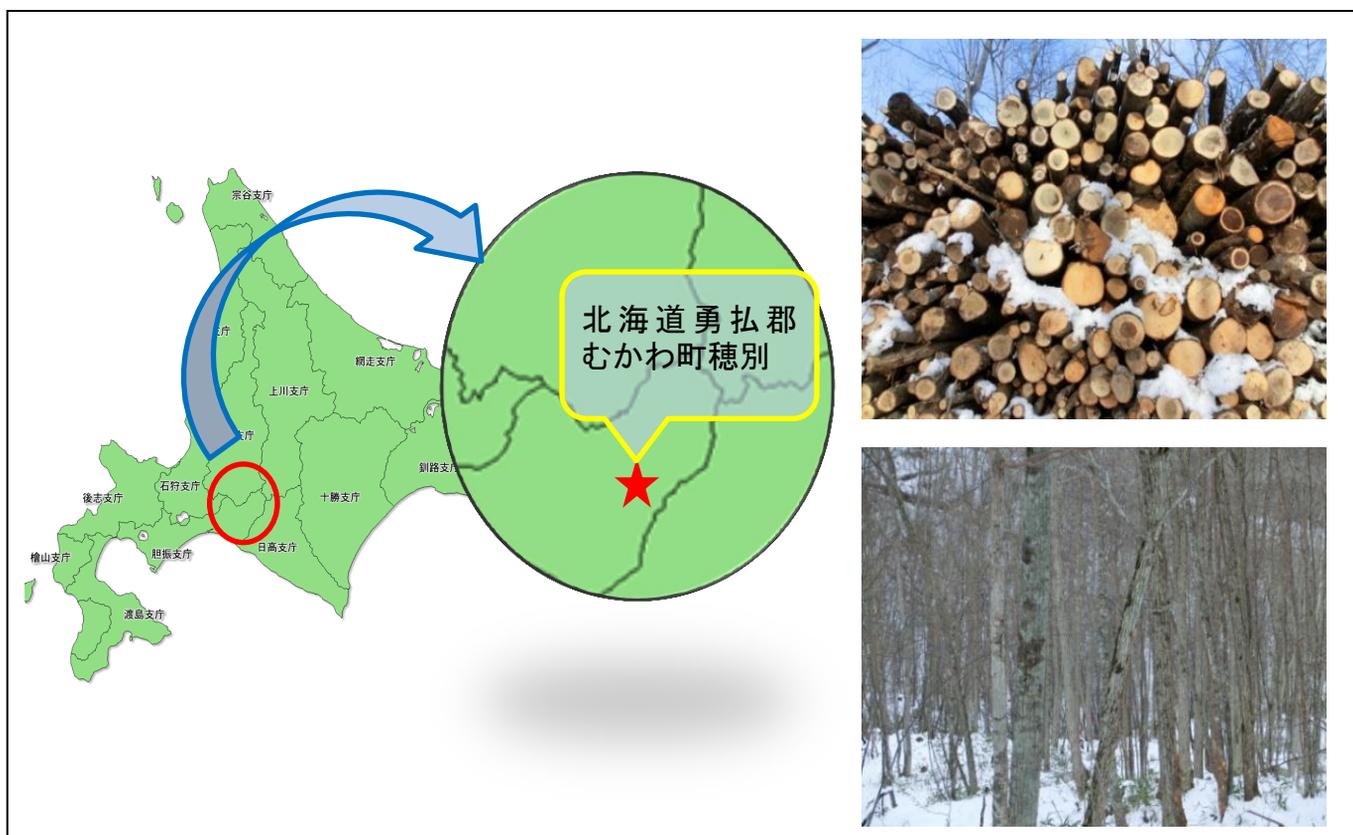
## ～北海道・穂別山林の森づくりプロジェクト～

本プロジェクトは、北海道勇払郡むかわ町穂別を実施サイトとし、カラマツの間伐及び広葉樹林の間伐（広葉樹改良）を行なうことにより森林の吸収量を高め、魅力ある森林整備を行なうものです。

プロジェクトの実施場所	勇払郡むかわ町穂別
吸収量（予測）	年間 395 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	1,945t-CO <sub>2</sub> （2014年2月時点）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	¥6,500

かたばみ興業は、日本各地で約7000haの森林の管理・施業を行なっている。材価が低迷し従来行ってきた森林施業の継続が難しくなっている中、CO<sub>2</sub>の吸収増大、生物多様性に適した環境づくり、森林体験や癒しなどの環境価値を創造・活用するような森林施業を目指しています。

本プロジェクトは、温室効果ガスの吸収力を高めることはもとより、北海道の生物多様性などにも寄与する美しい森づくりを行うとともに、現地での雇用の維持にも貢献するものです。





# 国立大学法人 東京大学

## ～東京大学北海道演習林間伐推進プロジェクト～

(東京大学サステイナブルキャンパスプロジェクト)

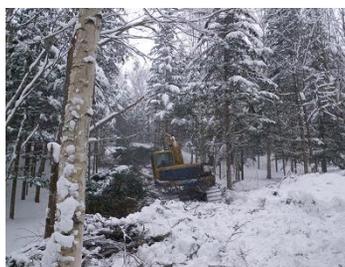
東京大学は自らの行動によって、サステイナブルな社会の実現に向けた道筋を作りたいと考え「東大サステイナブルキャンパスプロジェクト (TSCP)」を全学プロジェクトとして立ち上げています。活動の一環として、大学が保有する演習林での間伐推進プロジェクトを進めています。

プロジェクトの実施場所	東京大学北海道演習林
吸収量 (予測)	年間 192t-CO <sub>2</sub>
在庫量	
クレジットの次回発行予定	現在のところ販売予定はありません。
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	

東京大学演習林は、森林・林業の実践的研究・教育の場として全国7ヶ所に合計約32,000haの地方演習林を擁している他、森林生態圏管理学協力大講座として大学院学生の指導・教育にもあたっています。

東京大学演習林のうち要件を満たす3演習林と2研究所で、間伐促進型プロジェクトを先導的に進めることで、同様の演習林を保有する国立大学への波及効果を含め、制度全般の普及・拡大に繋がりたいと考えています。

千葉演習林での取り組みをパイロットプロジェクトとして申請し、大学演習林として初めて登録されました。順次残りの演習林・研究所のプロジェクト化を進めており、北海道演習林が3番目に登録されました。



東京大学  
北海道演習林





## NPOサニーサイド・オホーツク

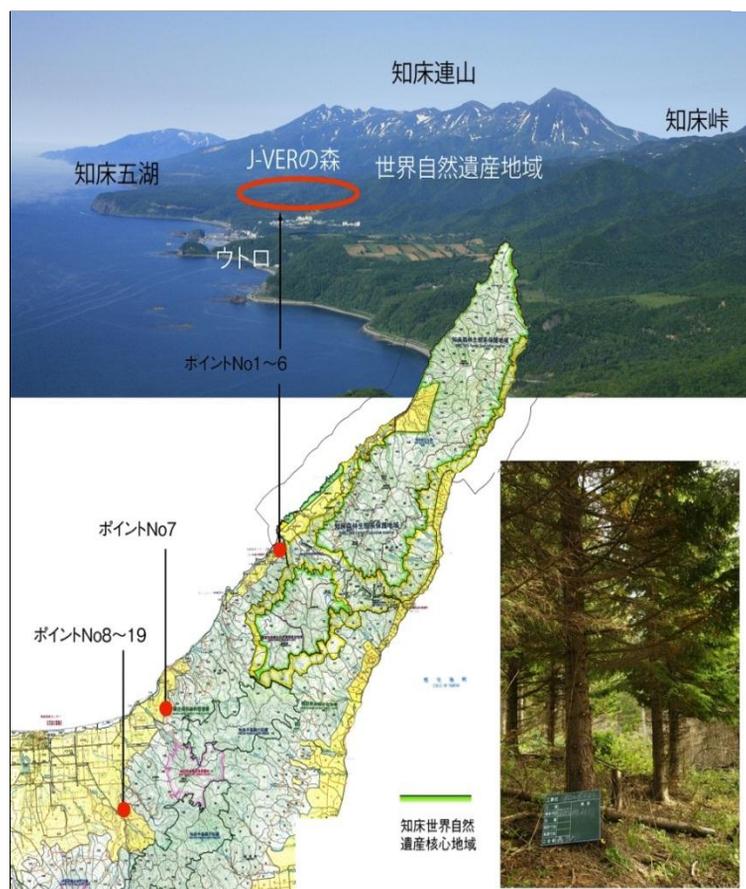
### ～オホーツク知床オシンコシンの森プロジェクト～

世界自然遺産・知床の森は、民有林というコートによって守られています。私たちのプロジェクトは、知床の民有林経営をJ-VERによって活性化することで森林の荒廃を防ぎ、これによって知床世界自然遺産の保全、知床地域全体の低炭素化をすすめるものです。

プロジェクトの実施場所	斜里郡斜里町
吸収量（予測）	年間 606 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	2,187t-CO <sub>2</sub> （2014年3月時点）
クレジットの次回発行予定	未定
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	要相談

世界自然遺産の森と地続きになった民有林の荒廃は、自然遺産にも影響を及ぼしかねません。知床半島の民有林の多くは、開拓時代以来このまちに住む地域住民の所有するものですが、その森林経営は厳しく、多くが身銭を切って森を維持しているのが実情で、厳しさのあまり森林放棄などの例も少なくありません。

こうした中、森林経営の活性によって知床の森を守りたいと、知床の森林所有者自らが立ち上がりました。現在、ほとんどのJ-VERプロジェクトが市町村林、企業林のプロジェクトになっている中で、知床在住の森林所有者有志が集まり、組織した唯一の森林オーナーによるプロジェクトです。J-VERを通して広く都市との交流を求めています。



■担当者連絡：NPOサニーサイド・オホーツク（〒099-4141 斜里郡斜里町豊倉41 美咲興業内）  
 TEL：0152-26-7333 FAX：0152-23-0391  
 EMAIL：npo.o.k@sunnysideok.org URL：http://www.sunnysideok.org



## 北海道浦河町

### 北海道浦河町有林間伐促進吸収プロジェクト～優駿を育む森づくり～

浦河町は、北海道日高振興局管内南部に位置し、雄大な日高山脈を背に広大な太平洋に面し、海洋性気候の影響で夏は涼しく、冬は温暖なため、豊かで住みよい自然環境に恵まれています。この気候と豊かな自然環境を活用し、サラブレッド（競走馬）の生産・育成が盛んに行われ、五冠馬シンザンをはじめ幾多の名馬を輩出しています。

豊かな自然環境を維持するためには、本町の総面積の約80%を占める森林の経営活動を活発に行う必要があります。

このため、J-VER制度を活用し、浦河町有林の持続的な管理・経営の推進により、森林のもっている様々な公益的機能を総合的かつ高度に発揮し、豊かな自然環境を守るとともに、優れたサラブレッド（優駿）の生産・育成を図ります。

プロジェクトの実施場所	浦河町有林
吸収量（予測）	年間 520 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	1,764 t-CO <sub>2</sub> （2014年4月現在）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	¥10,800

数多くの名馬を輩出した「優駿の里」浦河町。

競馬には、夢とロマンがあふれています。

主役である競走馬の生産・育成には豊かな自然が必要です。

また、競走馬だけではなく、サケや昆布などの水産物、夏イチゴなどの農産物も森林の持っている様々な公益的機能による豊かな自然環境からの贈り物と思っています。

今回、取得したクレジットをご利用いただき、浦河町とともに環境を守り育てていきませんか。



浦河町のイメージキャラクター





## かたばみ興業株式会社

～北海道・尺別山林の森プロジェクト～

本プロジェクトは、北海道尺別地区の山林を実施サイトとし、カラマツ・トドマツの間伐及び広葉樹林の間伐（広葉樹改良）を行うことにより森林の吸収量を高め、魅力ある森林整備を行うものです。

プロジェクトの実施場所	釧路市音別町
吸収量（予測）	年間 約600 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	3,326t-CO <sub>2</sub> （2014年2月時点）
クレジットの次回発行予定	未定
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	¥6,500

かたばみ興業は創業以来、山林の保全・維持管理を行うことで美しい森の持続的利用に努めてきました。国内の山林荒廃が問題となる昨今、緑の保続という使命を誠実に果たし、次の世代に繋ぐ、「100年の森づくり」を進めています。現在かたばみ興業が管理する山林は、13道県、約7,000ヘクタールにまで広がっています。

尺別の森では、一般向けの林業基礎講座を開催しています。枝打ちや苗植えなどを専門家の指導の下で体験することにより、林業のしごとを肌で感じ、森林が果たしている大きな役割を考える場を提供します。





## 北海道中標津町

### 地域のくらしを守る格子状防風林における間伐促進プロジェクト ～持続可能な循環型社会 環境首都なかしべつを目指して～

中標津町の生活道路と農耕地を守る格子状防風林の適切な間伐の実施によって森林の健全育成を図り、森林のCO<sub>2</sub>吸収量を高め、地球温暖化防止に寄与します。また、知床世界自然遺産に近隣する地域として、ヒグマやシマフクロウなどの希少野生生物の生息環境保全を図ることで、生物多様性の維持にも寄与することを目的としています。

プロジェクトの実施場所	北海道標津郡中標津町
吸収量（予測）	2013年度 672 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	940t-CO <sub>2</sub> （2014年8月時点想定）
クレジットの次回発行予定	2014年10月頃
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	要相談

中標津町は北海道東部の根室地域に位置する酪農業を主産業とする町です。中標津空港を有することで知床世界自然遺産観光の玄関ともなっており、地域の交通の要所となっています。

本プロジェクトの対象である中標津町町有林は、根釧台地に広がる農耕地を守る格子状防風林（北海道遺産に認定）の一部を形成し、地域の産業を守る森林であり、また生活道路を守る防風林でもあります。格子状防風林は、暴風雪災害の生活道路に対する影響を緩和する上で欠かせない地域のインフラです。

また、スペースシャトルからもハッキリと確認できる事で知られる格子状防風林は、森林が持つ多面的機能の発揮のみならず、グレート・グリーン・グリッド（3G）【偉大なる緑の格子】として、地域に存在し続け、都市部と農村部の緩衝帯（バッファゾーン）としても重要な役割を果たしています。中標津町は適切な都市規模としてコンパクトな街づくりを進め、環境負荷の少ない持続可能な循環型社会を目指しています。

本町ではクレジット販売で得られた資金を、更なる間伐や植栽費用として有効利用し、森林整備を加速化します。そして、格子状防風林を初めとする地域森林の維持・更新が、生物多様性や地球環境の改善に繋がると考えています。平成25年度より新制度として生まれ変わった『J-クレジット制度』において、森林経営活動【方法論】としては全国初となる本町のクレジットの活用をご検討下さい。



北海道遺産【根釧台地の格子状防風林】



シマフクロウ



町花 エゾリンドウ



# 北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会 ～五味温泉等森林バイオマスエネルギー活動事業～

低炭素社会の構築を目指し、下川町内の公共施設の中で最も化石燃料を消費している公共の温泉「五味温泉」に木質ボイラーを導入（北海道初）し、二酸化炭素削減を図るとともに地球温暖化対策の普及啓発に寄与します。また、下川町幼児センターにおいて、木質ボイラーを導入することにより、二酸化炭素の削減効果だけでなく、環境に優しい地域の資源で子供たちを育む森林源循環型社会の形成に寄与します。

本プロジェクトにより、持続可能な森林経営の実現を図るとともに、地域の活性化やさらなる低炭素社会の実現に向けた、自治体主体による取り組みの展開を進めていきます。

プロジェクトの実施場所	北海道上川郡下川町
削減量	2008.4 ～ 2009.3 256 t-CO <sub>2</sub> （発行済） 2009.4 ～ 2011.7 459 t-CO <sub>2</sub> （発行済）
在庫量	518 t-CO <sub>2</sub> （2014年2月末時点）
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	要相談

北海道4町協議会（足寄町、下川町、滝上町、美幌町）では、継続的に森林を守り育てていくことを基本に、森林資源の新たな価値の創造を目指した取組みを進めております。

本プロジェクトで使用する木質くずは、下川町内製材工場の製材製造工程において発生する端材を活用しており、森林資源を有効活用しながら二酸化炭素の削減を行っています。

こうしたことから、本J-VERを通じ、各企業様における排出量をオフセットするためにご利用いただくことで、CSR活動や企業イメージの向上が期待されます。

### 【下川町の概要】

北海道の北部に位置した農林業を基幹産業とした町です。人口は約3,700人。町の面積の約9割が森林となっており、自然豊かな町です。平成20年（2008年）には、国の「環境モデル都市」として認定を受けており、豊かな森林資源を活用して、低炭素社会構築に向け、様々な取組みを行っています。町の代表的なイベントである「アイスクャンドル フェスティバル」は、期間中町中に3,000個のキャンドルが灯り、幻想的な雰囲気 연출しており、町の冬の風物詩となっています。



### 下川町有林



林地残材、  
林道支障木など



木質原料施設で  
木くず加工



五味温泉、幼児センターへ熱供給

# 北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会 ～足寄町森林バイオマスエネルギー活用事業～

足寄町の森林資源（カラマツ）の未利用資源から形成された木質ペレットを燃料とするペレットボイラーを、役場庁舎及び子どもセンターに導入しました。冬期間の暖房として利用し、二酸化炭素削減を図るとともに地球温暖化対策の普及啓発に寄与します。

本プロジェクトにより、持続可能な森林経営の実現を図るとともに、地域の活性化やさらなる低炭素社会の実現に向けた、自治体主体による取り組みの展開を進めています。

プロジェクトの実施場所	北海道足寄郡足寄町
削減量	H20.04～H21.12 272t-CO <sub>2</sub> （承認番号0017001） H22.01～H23.06 377t-CO <sub>2</sub> （承認番号0017002） H23.07～H25.03 348t-CO <sub>2</sub> （承認番号0017003）
総クレジット量	441 t-CO <sub>2</sub> （2014年3月時点）
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	要相談

北海道4町協議会（足寄町、下川町、滝上町、美幌町）では、継続的に森林を守り育てていくことを基本に、森林資源の新たな価値の創造を目指した取り組みを進めております。

本プロジェクトで使用する木質ペレットは、足寄町内におけるカラマツ伐採時に発生する林地残材を活用しており、森林資源を有効活用しながら二酸化炭素の削減を行っています。

こうしたことから、本J-VERを通じ、各企業様における排出量をオフセットするためにご利用いただくことで、CSR活動や企業イメージの向上が期待されます。

### 【足寄町の概要】

北海道東部の内陸部に位置した農業を基幹産業とした町です。人口は、約7,900人。その面積は約1,400km<sup>2</sup>と、2006年1月までは日本一広い面積でありました。現在でも、市を除く町村の中では日本一広い面積となっています。

足寄町の東に位置する螺湾（らわん）地区に自生する「ラワンブキ」は、「日本一大きなフキ」として全国的にも有名です。



### 足寄町有林



木質ペレット生産  
工場でペレット加工



役場庁舎及び子どもセンターへ熱供給

 **北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会**  
**～滝上町ホテル溪谷木質バイオマス活用プロジェクト～**

滝上町内の森林未利用資源（林地残材）から形成されたチップを燃料とするチップボイラーを、公共施設である「たきのうえホテル溪谷」に導入しました。冬期間の暖房として利用し、二酸化炭素削減を図るとともに地球温暖化対策の普及啓発に寄与します。

本プロジェクトにより、持続可能な森林経営の実現を図るとともに、地域の活性化やさらなる低炭素社会の実現に向けた、自治体主体による取り組みの展開を進めていきます。

プロジェクトの実施場所	北海道紋別郡滝上町
削減量	2009.2 ～ 2009.12 209 t-CO <sub>2</sub> （検証済） 2010年 282 t-CO <sub>2</sub> （検証済）
在庫量	363 t-CO <sub>2</sub> （2014年3月時点）
クレジットの次回発行予定	未定
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	要相談

北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会（足寄町、下川町、滝上町、美幌町）では、継続的に森林を守り育てていくことを基本に、森林資源の新たな価値の創造を目指した取組みを進めております。本プロジェクトで使用する木質くずは、滝上町内で発生する林地残材（追い上げ材など）を活用しており、森林資源を有効活用しながら二酸化炭素の削減を行っています。

こうしたことから、本J-VERを通じ、各企業様における排出量をオフセットするためにご利用いただくことで、CSR活動や企業イメージの向上が期待されます。

**【滝上町の概要】**

北海道北東部に位置し、農林業を基幹産業とした町です。人口は約3,000人で、町の三方が山林に囲まれた自然豊かな町で、町の自然やそこに生きる人々を童話の舞台ととらえ、「童話村・たきのうえ」をキャッチフレーズに町づくりを進めています。

また、町の丘を美しく彩るシバザクラは、広く知られており、満開時には多くの観光客が鑑賞に訪れています。



たきのうえホテル溪谷へ熱供給



林地残材

木質チップ加工

# 当別ふれあいバスによる廃食用油由来バイオディーゼル燃料活用プロジェクト

当別町は札幌市に隣接する人口2万人弱の、農業が基幹産業の町です。全国の例に漏れずバス交通が衰退していた当別町では、民間送迎バスと町が赤字補填している路線バスや福祉バスを統合した、全国でも例を見ない官民共同運行のコミュニティバス「当別ふれあいバス」が平成18年度から走っています。

ふれあいバスでは、経費を削減し、また、住民と一丸となって、地域公共交通機関の核である路線バスを守るため、町内企業・住民から回収した「使用済みてんぷら油」から精製した、バイオディーゼルのバス運行の燃料に利用。さらに、そこから生まれるJ-VERの収益化を行いました。

プロジェクトの実施場所	北海道当別町
削減量（予測）	年間 56 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	—
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	—

当該J-VERは環境まちづくりパートナーズ基本協定を結ぶ全日本空輸株式会社に2010年度発行分の一部を購入いただき、同じ北海道で行われるゴルフトーナメント「ANAオープン」の送迎バス運行から排出されるCO<sub>2</sub>のオフセットなどに利用されたほか、数団体に購入・利用された。

このプロジェクトでは、企業価値向上（CO<sub>2</sub>削減、当別町の取組への支援等）、町の環境活動推進・PR、地域経済の活性化を実現し、J-VERを軸とした環境と経済の両立という好循環を確立しております。



- ・地域住民へのバス利用の呼びかけ、児童・生徒への環境教育によって町民の環境意識を向上させバスの利用者を増やす取組みをJ-VERを通じて企業がサポート

⇒地域住民の町やバスへの愛着が増し、利用者が増えるという好循環実現

■担当者連絡：当別町企画部美しいまちづくり課美しいまちづくり係（TEL：0133-23-3042 担当：大石、細田）  
 マイクライメイトジャパン（株）（TEL：03-6228-3616 担当：南、平野、北村）



# 北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会

～美幌町峠の湯びほろ木質バイオマスボイラー活用プロジェクト(美幌町低炭素なまちづくりプロジェクト)～

美幌町内の森林未利用資源（林地残材）から形成されたチップを燃料とするチップボイラーを、町内公共施設の中で最も化石燃料を消費している公共の温泉「峠の湯びほろ」に導入しました。温泉の加温、給湯、暖房に利用し、二酸化炭素削減を図るとともに地球温暖化対策の普及啓発に寄与します。本プロジェクトにより、持続可能な森林経営の実現を図るとともに、地域の活性化やさらなる低炭素社会の実現に向けた、自治体主体による取り組みの展開を進めていきます。

プロジェクトの実施場所	北海道網走郡美幌町
削減量	2011年 184 t-CO <sub>2</sub> 2012年 146 t-CO <sub>2</sub>
在庫量	71 t-CO <sub>2</sub> (2014年3月時点)
クレジットの次回発行予定	—
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	要相談

北海道4町協議会（足寄町、下川町、滝上町、美幌町）では、継続的に森林を守り育てていくことを基本に、森林資源の新たな価値の創造を目指した取り組みを進めております。

本プロジェクトで使用する木質くずは、美幌町内で発生する林地残材を活用しており、森林資源を有効活用しながら二酸化炭素の削減を行っています。

こうしたことから、本J-VERを通じ、各企業様における排出量をオフセットするためにご利用いただくことで、CSR活動や企業イメージの向上が期待されます。

## 【美幌町の概要】

北海道東部に位置し、農業を基幹産業とした町です。人口約21,000人。町域の大半は緩かな傾斜地または平坦地で険しい山はなく、豊かな森林資源を有しており、地域の木材を地域で消費することができる町内循環型森林経営を目指し、様々な取組を行っています。美幌峠からは、町域を一望することができ、雄大な景観を呈しています。



## 美幌町有林



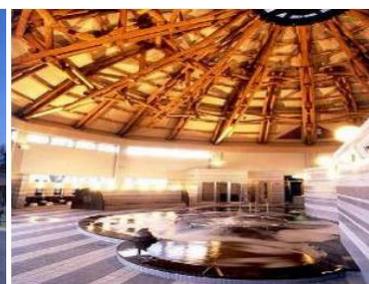
林地残材



木質チップ加工



峠の湯びほろへ熱供給





# 北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会

## ～下川町役場周辺地域熱供給システムバイオマスエネルギー活用プロジェクト～

低炭素社会の構築を目指し、役場庁舎、消防署、公民館、総合福祉センターにおいて、一つの木質ボイラーから熱を供給する地域熱供給システム施設を導入しました。冬期間の暖房として利用し、二酸化炭素削減を図るとともに地球温暖化対策の普及啓発に寄与します。

本プロジェクトにより、持続可能な森林経営の実現を図るとともに、地域の活性化やさらなる低炭素社会の実現に向けた、自治体主体による取り組みの展開を進めていきます。

プロジェクトの実施場所	北海道上川郡下川町
削減量（予測）	2010.11 ～ 2011.5 154 t-CO <sub>2</sub> （発行済） 2011.6 ～ 2013.3 283 t-CO <sub>2</sub> （2013年9月認証済）
在庫量	136 t-CO <sub>2</sub> （2014年2月末時点）
クレジットの次回発行予定	2014年4月
1t-CO <sub>2</sub> あたりの希望単価	要相談

北海道4町協議会（足寄町、下川町、滝上町、美幌町）では、継続的に森林を守り育てていくことを基本に、森林資源の新たな価値の創造を目指した取り組みを進めております。

本プロジェクトで使用する木質くずは、下川町内で発生する林地残材、林道支障木等をはじめ、河川支障木等（剪定木、風倒木）なども活用しており、森林資源を有効活用しながら二酸化炭素の削減を行っています。

こうしたことから、本J-VERを通じ、企業や自治体の廃棄物処理に係る排出をオフセットするために使用することで、CSR、企業イメージの向上が期待されます。

### 【下川町の概要】

北海道の北部に位置した農林業を基幹産業とした町です。人口は約3,700人。町の面積の約9割が森林となっており、自然豊かな町です。平成20年（2008年）には、国の「環境モデル都市」として認定を受けており、豊かな森林資源を活用して、低炭素社会構築に向け、様々な取り組みを行っています。町の代表的なイベントである「アイスキャンドルフェスティバル」は、期間中町中に3,000個のキャンドルが灯り、幻想的な雰囲気演出しており、町の冬の風物詩となっています。



下川町有林



林地残材、  
林道支障木など



木質原料施設で  
木くず加工



地域熱供給施設から役場、公民館、  
消防、総合福祉センターへ熱供給



# 北海道内における国内クレジット制度申請事業の一覧

## 北海道内の国内クレジット制度申請事業(平成25年7月9日現在)

	排出削減事業者	共同実施者	事業概要	受付日	承認日	認証日	認証クレジット量 t-CO2	
20 年度	1	イオン北海道株式会社 (イオン苫小牧ショッピングセンター) 【札幌市】	イオンリテール株式会社	ショッピングセンター内の空調設備の効率化	H20.12.12	H21.4.15	未認証	
	2	株式会社阿寒グランドホテル 【釧路市】	北海道電力株式会社	温泉施設におけるヒートポンプ導入による熱源設備の更新(重油→電気)、温泉熱及び温泉排熱のエネルギー利用	H21.1.19	H21.6.19	H21.11.2	367
							H23.12.9	3,256
							H24.11.30	1,685
	3	帯広市 【帯広市】	北海道電力株式会社	市庁舎及び市営文化施設における空調機・排風機へのインバーター制御の導入、照明設備の変更	H21.1.19	H21.4.15	H25.6.7	925
							H22.3.26	74
							H23.5.30	148
							H24.5.28	142
		4	株式会社白生舎 【千歳市】	三菱商事株式会社 (株)FTカーボン	クリーニング工場におけるボイラーの燃料転換(重油→都市ガス)	H21.5.28	H22.3.26	H22.6.30
H24.2.20								752
H24.7.30								337
H25.6.7								406
5		北海道地域暖房株式会社 【札幌市】	ファイナンスアンドトレーディングカーボン	地域熱供給企業におけるボイラーの燃料転換(重油→都市ガス)、インバーター制御導入	H21.5.28	未承認		
6		株式会社モリテクリーニング 【函館市】	三菱商事株式会社 (株)イースクエア	クリーニング工場におけるリネン乾燥用途等の木質バイオマスボイラーの新設	H21.5.28	H21.11.2	H22.2.19	1,707
							H24.2.20	5,690
							H24.11.30	2,622
7		帯広空港ターミナルビル株式会社 【帯広市】	(株)イースクエア	空港ターミナルビルにおけるボイラー更新(重油→重油)、ヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電気)、空調設備の更新(重油、電気→電気)、パッケージ空調機への間欠運転制御の導入、搬送ポンプ・給排気ファンへのインバーター制御の導入、照明設備の更新	H21.7.15	H22.1.18	H22.6.30	132
							H23.12.9	146
							H25.2.8	163
8		男山株式会社 【旭川市】	カーボンフリーコンサルティング株式会社	酒造工場におけるボイラーの燃料転換(重油→都市ガス)	H21.10.30	H22.1.18	H22.2.19	80
							H22.12.10	253
							H24.10.1	649
							H25.7.9	255
9		北竜町 (サンフラワーパーク北竜温泉) 【北竜町】	北海道電力株式会社	温泉施設におけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(灯油→電気)、温泉熱及び温泉排熱のエネルギー利用	H21.12.5	H22.1.18	H22.8.2	81
							H23.10.3	641
							H24.11.30	544
							H25.6.7	420
10		赤平オーキッド株式会社 【赤平市】	北海道電力株式会社	農場(園芸)におけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(灯油→電気)	H21.12.18	H22.3.26	H22.12.10	829
							H25.2.8	1,173
							H25.6.7	562
11		株式会社カミホロ荘 【上富良野町】	北海道電力株式会社	温泉施設におけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電気)	H21.12.18	H22.3.26	H23.12.9	279
							H25.6.7	369
12	黒松内銘水株式会社 【黒松内町】	北海道電力株式会社	ミネラルウォーター製造工場におけるヒートポンプシステムの導入による熱源設備の更新(重油→電気)	H21.12.18	H22.3.26	H23.7.27	201	
						H25.6.7	374	
13	株式会社サークルクリーン 【札幌市】	株式会社エコノス	クリーニング工場におけるヒートポンプ給湯システムの導入	H21.12.18	H22.3.26	H23.1.27	63	
14	医療法人社団刀圭会 (帯広協立病院) 【帯広市】	北電総合設計株式会社	病院における温泉熱利用と熱回収型ヒートポンプシステムの導入	H21.12.18	未承認			
15	株式会社ノアール 【厚沢部町】	株式会社FTカーボン	農産物直販会社におけるボイラーの新設(バイオガス、木質バイオマス)	H21.12.18	H22.1.18	H23.7.27	134	
						H24.5.28	49	
						H25.2.8	22	
						H25.7.9	6	
16	株式会社合田観光商事 (釧路ひまわり) 【札幌市】	株式会社プラスサステナビリティ	遊戯施設における照明設備の更新(LED化)	H22.1.14	H22.5.20	H23.3.23	101	
17	株式会社合田観光商事 (函館ひまわり他) 【札幌市】	株式会社プラスサステナビリティ	遊戯施設における照明設備の更新(LED化)	H22.1.14	H22.5.20	H23.3.23	153	
18	サッポロ都市開発株式会社 【札幌市】	アズビル株式会社	商業複合施設サッポロファクトリーにおけるポンプ・ファン類可変能力制御機器の導入	H22.1.15	H22.3.26	H23.1.27	273	
						H24.2.20	220	
						H25.3.18	236	
						H22.10.1	1,309	
19	くみあい乳業株式会社 【旭川市】	よつ葉乳業株式会社	乳業工場におけるボイラーの更新(重油→都市ガス)	H22.1.29	H22.3.26	H23.12.9	789	
						H24.10.1	792	
						H25.6.7	728	
						H22.5.20	1,557	
20	株式会社大館観光 (大雪乃湯) 【旭川市】	株式会社イースクエア	温泉施設におけるボイラーの燃料転換(重油→木質バイオマス)	H22.2.5	H22.3.26	H23.12.9	1,589	
						H25.3.18	1,045	
						H23.3.23	316	
21	津別町 (中央公民館等) 【津別町】	株式会社イースクエア	中央公民館等におけるボイラーの燃料転換(重油→木質バイオマス)	H22.2.5	H22.3.26	H25.3.18	571	
22	津別町 (特別養護老人ホーム等) 【津別町】	株式会社イースクエア	特別養護老人ホーム等におけるボイラーの燃料転換(重油→木質バイオマス)	H22.2.5	H22.3.26	H23.3.23	323	
						H25.3.18	456	

21 年度	23	津別町 (町役場庁舎) 【津別町】	(株)イースクエア	町役場庁舎におけるボイラーの燃料転換(重油→木質バイオマス)	H22.2.5	H22.3.26	H23.3.23 H25.3.18	51 73
	24	札幌市 (札幌ドーム) 【札幌市】	カーボンバンク(株)	札幌ドームにおける空調ポンプのインバーター制御の導入	H22.2.16	H22.3.26	H22.8.2 H24.3.23 H24.7.30 H25.6.7	356 148 119 168
	25	釧路和商協同組合 【釧路市】	マイクライメイトジャパン(株)	市場におけるポンプ・ファン類のインバーター制御導入、照明設備の更新	H22.2.18	H22.6.30	H23.7.27 H24.10.1	498 201
	26	㈱ケンフレミア札幌マネジメント (ノホテル札幌) 【札幌市】	マイクライメイトジャパン(株)	ホテルにおけるボイラーの燃料転換(重油→天然ガス)	H22.2.18	H22.6.30	H23.7.27 H24.10.1	863 567
	27	淳工房 【旭川市】	(株)イースクエア	ガラス工房におけるガラス炉の燃料転換(灯油→廃食油)	H22.2.18	H22.3.26	H23.10.3 H25.3.18	121 85
	28	知内町 (健康保養センターこもれび温泉) 【知内町】	北海道電力(株)	温泉施設におけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電気)	H22.2.18	H22.6.30	H23.7.27 H25.6.7	390 706
	29	㈱知床ランドホテル 【斜里町】	北電総合設計(株)	ホテルにおける熱回収型ヒートポンプの導入	H22.2.18	未承認		
	30	東神楽温室園芸組合 【東神楽町】	(株)イースクエア	野菜栽培ハウスにおける空調設備の更新	H22.2.18	H22.3.26	H23.10.3 H25.3.18	312 207
	31	北海道サンアグロ㈱ 【函館市】	北電総合設計(株)	肥料製造工場における熱風炉の燃料転換(重油→天然ガス)	H22.2.18	未承認		
	32	加森観光㈱ (ルスツリゾート) 【札幌市】	アズビル(株)	リゾートホテルにおける空調機及び外調機ファン、冷温水ポンプへのインバーター制御の導入	H22.3.18	H22.3.26	H22.5.20 H23.10.3 H24.11.30 H25.6.7	189 302 294 279
	33	医療法人王子総合病院 【苫小牧市】	北電総合設計(株)	病院におけるポンプ・ファン類のインバーター制御の導入、照明設備の更新	H22.3.24	未承認		
	34	大友観光開発㈱ (層雲峡観光ホテル) 【上川町】	(株)イースクエア	観光ホテルにおけるボイラーの燃料転換(重油→廃食油)	H22.3.24	H22.6.30	H23.10.3 H25.3.18	326 163
	35	医療法人亀田病院 (亀田北病院) 【函館市】	北電総合設計(株)	病院におけるボイラーの更新(灯油→天然ガス)	H22.3.24	未承認		
	36	㈱知床プリンスホテル 【斜里町】	北電総合設計(株)	ホテルにおける温泉熱利用熱回収型ヒートポンプの導入	H22.3.24	未承認		
	37	㈱ツルハ (ツルハドラッグ北35条店、東前橋店) 【札幌市】	(株)イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.3.24	H23.7.27	H23.10.3 H24.7.30 H25.3.18	87 37 47
	38	㈱ツルハ (ツルハドラッグ北25条店、北野6条店) 【札幌市】	(株)イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.3.24	H23.7.27	H23.10.3 H24.7.30 H25.3.18	84 36 45
	39	㈱ツルハ (ツルハドラッグ四条店、豊岡12条店) 【札幌市】	(株)イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.3.24	H23.7.27	H23.10.3 H24.7.30 H25.3.18	74 32 39
	40	㈱ツルハ (ツルハドラッグ十字街店等) 【札幌市】	(株)イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.3.24	H23.7.27	H23.10.3 H24.7.30 H25.3.18	68 29 36
	41	㈱ツルハ (ツルハドラッグ東店(東店、東広東店)) 【札幌市】	(株)イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.3.24	H23.7.27	H23.10.3 H24.7.30 H25.3.18	69 30 37
	42	沼田町 (ほろしん温泉ほたる館) 【沼田町】	北海道電力(株)	温泉施設におけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電気)	H22.3.24	H22.6.30	H23.12.9 H25.6.7	77 58
43	㈱ベリージャパン 【旭川市】	㈱イースクエア	健康福祉施設におけるボイラーの燃料転換(重油→廃食油)	H22.3.24	H22.6.30	H23.10.3 H25.3.18	306 267	
44	㈱ロバパン 【札幌市】	大丸藤井(株)	パン製造工場におけるボイラーの燃料転換(重油→天然ガス)	H22.3.24	H23.3.23	H23.7.27	298	
45	社会福祉法人彩咲会 (養護老人ホームチホリの森) 【登別市】	北海道電力(株)	養護老人ホームにおけるヒートポンプ導入による熱源設備の新設	H22.6.17	H22.12.10	H24.2.20 H25.6.7	50 78	
46	加森観光㈱ (ルスツリゾート) 【札幌市】	北海道電力(株)	宿泊施設における熱回収型ヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電力)	H22.7.20	H22.10.1	H23.12.9 H25.2.8 H25.6.7	486 339 259	

47	浦幌町 (うらほろ留真温泉) 【浦幌町】	㈱イースクエア 帯広信用金庫	温泉施設における木質バイオマスボイラーの新設	H22.9.15	H23.7.27	H24.2.20	180
						H25.3.18	569
48	㈱ソルハ (石狩) 【札幌市】	㈱イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.9.15	H23.7.27	H23.10.3	162
						H24.7.30	108
						H25.3.18	129
49	㈱ソルハ (胆振) 【札幌市】	㈱イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.9.17	H23.7.27	H23.10.3	71
						H24.7.30	48
						H25.3.18	57
50	㈱ソルハ (渡島) 【札幌市】	㈱イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.9.17	H23.7.27	H23.10.3	185
						H24.7.30	96
						H25.3.18	124
51	(有)恒心 (こうしんの湯) 【札幌市】	㈱イースクエア テス・エンジニアリング(株)	公衆浴場におけるボイラーの燃料転換(重油→都市ガス)	H22.9.21	H22.12.10	H23.5.30	163
						H23.7.27	79
						H25.3.18	337
						H25.7.9	62
52	㈱ソルハ (オホーツク) 【札幌市】	㈱イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.9.21	H23.7.27	H23.10.3	162
						H24.7.30	94
						H25.3.18	118
53	㈱ソルハ (上川) 【札幌市】	㈱イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.9.21	H23.7.27	H23.10.3	88
						H24.7.30	52
						H25.3.18	64
54	㈱ソルハ (根釧) 【札幌市】	㈱イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.9.21	H23.7.27	H23.10.3	189
						H24.7.30	126
						H25.3.18	152
55	(有)ヒット (湯屋サーモン) 【札幌市】	㈱イースクエア テス・エンジニアリング(株)	公衆浴場におけるボイラーの燃料転換(重油→都市ガス)	H22.9.21	H22.12.10	H23.7.27	505
						H25.3.18	376
						H25.7.9	59
56	学校法人吉田学園 【札幌市】	㈱イースクエア テス・エンジニアリング(株)	学校施設におけるボイラーの燃料転換(重油→都市ガス)	H22.9.21	H22.12.10	H23.10.3	362
						H25.3.18	168
						H25.7.9	51
57	㈱ソルハ (後志) 【札幌市】	㈱イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.9.22	H23.7.27	H23.10.3	53
						H24.7.30	31
						H25.3.18	38
58	㈱ソルハ (空知) 【札幌市】	㈱イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.9.22	H23.7.27	H23.10.3	158
						H24.7.30	93
						H25.3.18	117
59	㈱ソルハ (十勝) 【札幌市】	㈱イースクエア	医薬品等の店舗における照明設備の更新	H22.9.24	H23.7.27	H23.10.3	66
						H24.7.30	34
						H25.3.18	43
60	横山食品㈱ (道東工場) 【札幌市】	カーボンフリーコンサルティング㈱	大豆関連食品工場におけるファン類へのインバーター制御の導入、照明設備の更新、ボイラーの更新(高効率化)	H22.9.24	H23.3.23	H24.3.23	171
61	横山食品㈱ (本社工場) 【札幌市】	カーボンフリーコンサルティング㈱	大豆関連食品工場におけるファン類へのインバーター制御の導入、照明設備の更新、ボイラーの更新(高効率化)	H22.9.27	H23.3.23	H24.3.23	137
62	(有)アーヂュ 【安平町】	北海道電力㈱	園芸施設における空調設備の更新(灯油→電気)	H22.11.26	H23.1.27	H24.2.20	83
63	(朝日地域交流施設) 【士別市】	㈱イースクエア	地域交流施設におけるバイオマスボイラーの新設(木質バイオマス)	H22.11.26	H24.7.30	H25.3.18	682
64	社会福祉法人北海道ハピネス 【札幌市】	北海道電力㈱	福祉施設におけるヒートポンプの導入による熱源設備の新設	H22.11.26	H24.2.20	H25.2.8	54
						H25.6.7	34
65	北海道ワイン㈱ 【小樽市】	北海道電力㈱	食品工場(ワイン)におけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油・LPG→電気)、空調設備の更新(灯油→電気)	H22.11.26	H24.2.20	H25.2.8	87
						H25.6.7	82
						H25.7.9	27
66	みんなでカーボンプロセッサ(国内クレジット)の会 【札幌市】	特定非営利活動法人北海道グリーンファクト	【プログラム型排出削減事業】 住宅におけるペレットストーブの導入	H22.11.26	H23.1.27	H23.7.27	60
						H24.7.30	38
67	㈱札幌総合サービス 【札幌市】	テス・エンジニアリング(株)	クリーニング工場におけるボイラーの更新(重油→都市ガス)	H22.12.1	未承認		
68	だるま食品㈱ 【小樽市】	㈱イースクエア	食品工場におけるボイラーの更新(重油→都市ガス)	H22.12.1	H23.5.30	H23.12.9	393
						H25.3.18	249
69	(有)アグリハーブフィールドセンター名寄 【名寄市】	㈱イースクエア	酪農施設におけるボイラーの更新(灯油→バイオガス)、バイオマスボイラーの新設(バイオガス)	H22.12.1	H23.12.9	未認証	
70	(なんぼろ温泉ハート&ハート) 【南幌町】	㈱イースクエア	温泉施設におけるボイラーの更新(重油→木質等バイオマス)	H22.12.1	H24.2.20	H25.3.18	336
71	社会福祉法人北海道光生舎 【赤平市】	㈱イースクエア	クリーニング工場におけるボイラーの更新(重油→都市ガス)	H22.12.1	H23.5.30	H23.10.3	499
						H25.3.18	290

22年度

72	北海道森紙業株 【千歳市】	テス・エンジニアリング(株)	段ボール製造工場におけるボイラーの更新(重油→都市ガス)	H22.12.1	未承認		
73	菊池食品工業株 (函館工場) 【東京都】	テス・エンジニアリング(株)	総菜工場におけるボイラーの更新(LPG→LPG)	H23.1.11	H23.3.23	H25.6.7	180
74	セントラルリーシングシステム株 【札幌市】	三井住友ファイナンス&リース株	新千歳空港における雪氷融解水のエネルギー利用	H23.1.18	H23.7.27	H23.10.3 H24.7.30	274 439
75	上富良野町 (吹上温泉保養センター白銀荘) 【上富良野町】	(公財)北海道環境財団	温浴施設におけるヒートポンプの導入による給湯設備の更新(灯油→電力)	H23.2.15	H23.10.3	H24.3.23 H25.7.9	98 116
76	(有)洗田産業 【厚沢部町】	(公財)北海道環境財団	舞茸生産工場におけるボイラーの更新(重油→木質バイオマス)	H23.3.7	未承認		
77	士幌町農業協同組合 【士幌町】	(公財)北海道環境財団	澱粉工場におけるボイラーの更新(重油→バイオガス)	H23.3.7	H23.7.27	H23.10.3 H24.10.1 H25.7.9	710 750 838
78	月形町 (月形町交流センター) 【月形町】	㈱イスクエア	町営施設におけるボイラーの新設(木質バイオマス)	H23.3.7	H23.12.9	H24.10.1 H25.7.9	128 32
79	㈱ジャスマックプラザホテル 【札幌市】	(公財)北海道環境財団	ホテルにおけるボイラーの更新(重油→天然ガス)、空調設備の更新(重油→天然ガス)	H23.3.7	H23.10.3	H23.12.9 H24.10.1 H25.6.7	1,237 522 531
80	㈱阿寒グランドホテル (定山溪鶴舞リゾートスノバの湯) 【釧路市】	(公財)北海道環境財団	温泉施設における温泉熱および温泉排熱のエネルギー利用	H23.3.14	H23.12.9	H24.2.20 H24.11.30 H25.7.9	225 247 528
81	厚岸町 (厚岸町立特別養護老人ホーム心相園) 【厚岸町】	㈱イスクエア	特別養護老人ホームにおけるヒートポンプの導入による給湯設備の新設	H23.3.14	H23.12.9	H25.3.18	44
82	帯広市 (コミュニティセンター等) 【帯広市】	(公財)北海道環境財団 帯広信用金庫	公共施設における照明設備の更新(LED化)	H23.3.14	H23.12.9	H25.7.9	240
83	帯広信用金庫 【帯広市】	㈱イスクエア	事務所ビルにおけるヒートポンプの導入による空調設備の新設	H23.3.14	H23.10.3	H24.7.30 H25.7.9	64 20
84	喜茂別町 【喜茂別町】	北海道電力株	町役場における空調設備の更新(灯油→電気)	H23.3.14	H23.12.9	H24.11.30 H25.6.7	88 46
85	(財)札幌勤労者職業福祉センター 【札幌市】	カーボンフリーコンサルティング株	公共施設におけるボイラーの更新(灯油、都市ガス→都市ガス)、ポンプ等への間欠運転制御・ポンプ台数制御・インバーターの導入、照明設備の更新	H23.3.14	H23.12.9	H24.3.23 H25.3.18	385 382
86	㈱サンフドー (砂川店) 【青森市】	北海道電力株	店舗におけるヒートポンプの導入による空調設備の更新(重油→電気)	H23.3.14	H23.12.9	未認証	
87	㈱ハマノホテルズ 【札幌市】	(公財)北海道環境財団	温泉宿泊ホテルにおける重油ボイラーから熱交換器導入による温泉排熱利用への更新	H23.3.14	未承認		
88	㈱福原 【帯広市】	一般社団法人九州カーボンネットワーク協会	スーパーにおける照明設備の更新	H23.3.14	H23.12.9	未認証	
89	㈱ペリオール 【士幌町】	帯広信用金庫 (公財)北海道環境財団	温泉施設におけるコージェネレーションの導入(重油、LPG→バイオガス)	H23.3.14	H23.12.9	H24.7.30 H25.7.9	169 114
90	北雄ラッキー株 (岩内店) 【札幌市】	北海道電力株	スーパーにおけるヒートポンプの導入による空調設備の新設	H23.3.14	H24.2.20	H24.11.30	480
91	社会福祉法人寿別真幸協会 (特別養護老人ホーム礼内寮等) 【幕別町】	北電総合設計株	特別養護老人ホーム等におけるヒートポンプの導入による給湯設備の新設、ヒートポンプの導入による空調設備の新設	H23.3.14	H24.10.1	H25.7.9	21
92	北海道トンボ株 【札幌市】	カーボンフリーコンサルティング株	事務所ビルにおけるヒートポンプの導入による空調設備の更新(重油→電気)	H23.3.14	H23.10.3	H24.2.20 H25.7.9	136 91
93	北雄ラッキー株 (美幌店ほか) 【札幌市】	Ginga Energy Japan(株) テス・エンジニアリング(株)	スーパーマーケットにおける照明設備の更新	H23.5.19	H24.2.20	H25.7.9	528
94	㈱道北野菜栽培所 【鷹栖町】	(公財)北海道環境財団	食品工場(もやし)における回収した未利用の排熱への熱源切り替え	H23.6.7	H24.2.20	H24.7.30 H25.7.9	70 64
95	オシキリ食品株 【江別市】	(公財)北海道環境財団	食品工場(もやし)における回収した未利用の排熱への熱源切り替え	H23.6.7	H24.2.20	H24.7.30 H25.7.9	1,138 903
96	十勝立正福祉事業会 【帯広市】	(公財)北海道環境財団 帯広信用金庫	児童福祉施設におけるボイラーの新設(木質ボイラー)	H23.6.14	H23.12.9	H24.7.30 H25.6.7	123 52

23 年度	97	朝日食品㈱ (株)合食グループ 【北斗市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	食品工場(水産物)におけるボイラーの新設(都市ガス)	H23.7.5	H24.3.23	H25.6.7	26
	98	長沼アグリ㈱ 【長沼町】	一般社団法人低炭素投資促進機構	農場(ハウス栽培)における空調設備の新設(バイオディーゼル燃料)	H23.7.5	H23.12.9	H24.3.23 H25.6.7	43 320
	99	㈱ソプラティコ 【小樽市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	スポーツクラブにおけるボイラーの更新(重油→バイオディーゼル燃料)	H23.7.5	H23.12.9	H24.3.23 H25.6.7	107 259
	100	北海道吉野石膏㈱ 【恵庭市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	石膏ボード工場におけるポンプ・ファン類の更新	H23.7.22	H23.12.9	H25.6.7	64
	101	I'm ECO2 プロジェクト 【札幌市】	北海道電力㈱	集合住宅におけるヒートポンプ導入による熱源設備の新設	H23.7.14	H24.3.23	H25.6.7	34
	102	I'm ECO2 プロジェクト 【札幌市】	北海道電力㈱	集合住宅における空調設備の新設	H23.7.14	H24.5.28	H25.6.7	7
	103	北見市街路灯組合連合会 【北見市】	日本商工会議所	自治会における照明設備の更新(LED化)	H23.8.16	H23.12.9	H25.3.18	97
	104	カラカミ観光株式会社 【札幌市】	(株)エコノス	ホテルにおける照明設備の更新(LED化)	H23.10.3	未承認		
	105	日本アスパラガス株式会社 【岩内町】	(公財)北海道環境財団	食品工場(飲料)におけるヒートポンプの導入による熱源機器の更新(C重油→電気)	H23.9.6	H24.2.20	H24.7.30 H25.7.9	290 138
	106	旭川リゾート開発株式会社 【旭川市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ゴルフ場クラブハウスにおけるボイラーの更新(重油→バイオマス)	H23.11.1	H24.2.20	H25.7.9	92
	107	札幌市 (円山動物園) 【札幌市】	(公財)北海道環境財団	動物園におけるボイラーの更新(重油→木質バイオマス)	H23.12.9	H24.7.30	H24.11.30 H25.6.7	87 27
	108	赤平市 【赤平市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	共同浴場におけるボイラーの更新(灯油→バイオマス、灯油)	H23.11.16	H24.2.20	H25.7.9	133
	109	中山間浜中・別寒辺牛集落 【浜中町】	高梨乳業(株)	酪農家施設における太陽光発電設備の導入	H23.12.9	H24.7.30	H25.7.9	518
	110	(株)ディンプレックスジャパン 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	事務所ビルにおけるヒートポンプの導入による熱源機器の新設	H23.12.9	H24.10.1	H25.7.9	14
	111	(株)サンフドー 【青森市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ホームセンターにおける空調設備の更新(重油→電気)	H23.12.9	未承認		
	112	ラッキー商事(株) 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	スーパーマーケットにおける空調設備の更新(重油、電気→電気)	H23.12.6	H24.3.23	H24.7.30 H25.7.9	178 178
	113	北電興業株式会社 【札幌市】	(公財)北海道環境財団	事務所ビルにおける空調設備の更新(重油→電気)、照明設備の更新(LED化)	H23.12.28	H24.5.28	H25.7.9	178
	114	株式会社ダイナックス 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	自動車部品製造工場におけるボイラーの更新(重油→都市ガス)	H24.1.24	H24.3.23	H25.7.9	218
	115	株式会社アンビックス 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ホテルにおけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電気)	H24.1.25	H24.3.23	H25.7.9	376
	116	南富良野町 (ログホテルラチ) 【南富良野町】	(公財)北海道環境財団	ホテルにおけるボイラーの更新(重油→木質バイオマス)	H24.3.23	H24.7.30	H24.11.30 H25.6.7	185 140
	117	南富良野町 (南富良野中学校) 【南富良野町】	(公財)北海道環境財団	中学校におけるボイラーの新設(木質バイオマス)	H24.3.23	H24.7.30	H24.11.30 H25.6.7	255 134
	118	帯広市 【帯広市】	帯広信用金庫 (公財)北海道環境財団	市民プールにおけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電気)	H24.3.23	H24.7.30	H25.7.9	173
	119	洞爺湖低炭素推進協議会 【洞爺湖町】	(公財)北海道環境財団	ホテルにおけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電気)	H24.3.23	H24.7.30	H25.2.8	172
120	伊達市 (本庁舎他) 【伊達市】	(公財)北海道環境財団	本庁舎他におけるボイラーの更新(重油、灯油→木質バイオマス)	H24.3.23	H24.7.30	H25.2.8 H25.7.9	483 148	
121	伊達市 (中学校) 【伊達市】	(公財)北海道環境財団	中学校におけるボイラーの更新(灯油→木質バイオマス)	H24.3.23	H24.7.30	H25.2.8 H25.7.9	61 41	

24 年度	122	伊達市 (総合体育館) 【伊達市】	(公財)北海道環境財団	公共施設におけるボイラーの新設(木質バイオマス)	H24.3.23	H24.7.30	H25.2.8	36
	123	(株)中田園 【帯広市】	帯広信用金庫 (公財)北海道環境財団	食品工場における回収した未利用の排熱への熱源の切り替え	H24.3.23	H24.7.30	H25.2.8 H25.7.9.	37 19
	124	国立大学法人北見工業大学 【北見市】	(公財)北海道環境財団	大学における太陽光発電設備の導入、サーバー設備の更新	H24.3.23	H24.7.30	H25.2.8 H25.7.9.	75 34
	125	(株)サトウ 【帯広市】	(公財)北海道環境財団 帯広信用金庫	製材工場における小型蒸気発電機の導入による余剰蒸気からの発電	H24.3.23	H24.7.30	H25.2.8 H25.7.9.	87 2
	126	自衛隊北海道道庁エネルギー事業組合 【中標津町】	(公財)北海道環境財団	農場(ハウス栽培)における空調設備の新設(電気)	H24.5.15	H24.10.1	H25.7.9.	45
	127	おひさまソーラーネット帯広 【帯広市】	帯広信用金庫 (公財)北海道環境財団	住宅における太陽光発電設備の導入	H24.5.15	H24.10.1	H25.7.9.	448
	128	(株)山下家具店 【帯広市】	帯広信用金庫	インテリアショップにおける蛍光灯等から高効率照明への更新	H24.7.18	H24.10.1	H25.6.7	119
	129	(株)協和温泉 【愛別町】	(公財)北海道環境財団	宿泊施設におけるボイラーの更新(重油→木質バイオマス)	H24.9.11	H25.3.18	H25.6.7	282
	130	(株)クニマレリゾート開発 【増毛町】	一般社団法人低炭素投資促進機構	宿泊施設における温水ボイラーの更新(重油→廃食油)	H24.9.19	H25.2.8	H25.7.9.	136
	131	(株)阿寒グランドホテル 【釧路市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ホテルにおけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電気)、温泉熱及び温泉排熱のエネルギー利用	H24.9.19	H25.3.18	H25.7.9.	106
	132	社会福祉法人大友恵愛会 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	福祉施設におけるヒートポンプの導入による熱源設備の新設	H24.9.19	H25.2.8	H25.7.9.	18
	133	(有)プリモグループ 【旭川市】	北電総合設計(株)	事務所ビルにおける空調設備の更新(重油→電気)	H24.9.19	未承認		
	134	北海道社会福祉事業団 【伊達市】	(公財)北海道環境財団	障がい者支援施設におけるボイラーの新設(木質バイオマス)、ヒートポンプの導入による熱源設備の新設	H24.11.15	H25.2.8	H25.7.9.	248
	135	(株)ハルキ 【森町】	(公財)北海道環境財団	製材工場におけるボイラーの新設(木質バイオマス)	H24.11.20	H25.2.8	H25.7.9.	60
	136	旭川市 【旭川市】	(公財)北海道環境財団	公共施設における空調設備の更新(重油→都市ガス)、照明設備の更新、太陽光発電設備の導入	H24.11.21	H25.3.18	H25.7.9.	138
	137	黒松内町 【黒松内町】	(公財)北海道環境財団	温浴施設におけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電気)	H24.11.21	H25.3.18	H25.7.9.	10
	138	俱知安機工(株) 【俱知安町】	一般社団法人低炭素投資促進機構	温泉施設におけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新(重油→電気)	H24.11.28	H25.3.18	H25.7.9.	8
	139	あさひかわ太陽光倶楽部 【旭川市】	(公財)北海道環境財団	住宅における太陽光発電設備の導入	H24.11.20	H25.3.18	H25.7.9.	45
	140	(株)ツルハ (石狩管内) 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ドラッグストアにおける照明設備の更新	H24.12.11	H25.3.18	H25.7.9.	425
	141	(株)ツルハ (胆振管内) 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ドラッグストアにおける照明設備の更新	H24.12.11	H25.3.18	H25.7.9.	125
142	(株)ツルハ (上川管内) 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ドラッグストアにおける照明設備の更新	H24.12.11	H25.3.18	H25.7.9.	169	
143	(株)ツルハ (オホーツク管内) 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ドラッグストアにおける照明設備の更新	H24.12.11	H25.3.18	H25.7.9.	80	
144	(株)ツルハ (十勝管内) 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ドラッグストアにおける照明設備の更新	H24.12.11	H25.3.18	H25.7.9.	93	
145	(株)ツルハ (釧路管内) 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ドラッグストアにおける照明設備の更新	H24.12.11	H25.3.18	H25.7.9.	78	
146	(株)ツルハ (渡島他北海道内・宮城) 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	ドラッグストアにおける照明設備の更新	H24.12.13	H25.3.18	H25.7.9.	113	

147	名北ミート(株) 【森町】	一般社団法人低炭素投資促進機構	食品工場(加工肉)におけるボイラーの更新(重油→LPG)	H24.12.13	H25.3.18	H25.6.7	41
148	(株)弁釜 【札幌市】	一般社団法人低炭素投資促進機構	食品工場(弁当)におけるボイラーの更新(重油→都市ガス)	H24.12.18	H25.3.18	H25.6.7	244
149	日本アスバラガス(株) 【岩内町】	一般社団法人低炭素投資促進機構	食品工場(飲料)におけるボイラーの更新(重油→都市ガス)	H24.12.18	H25.3.18	H25.6.7	259
150	羽幌町 (はぼろ温泉サンセットプラザ) 【羽幌町】	(公財)北海道環境財団	ホテルにおけるボイラーの更新(重油→重油、廃食油)	H24.12.18	H25.3.18	H25.6.7	141
151	松前さくら漁業協同組合 【松前町】	(公財)北海道環境財団	食品工場(海産物)における冷凍・冷蔵設備の更新(電気→電気)	H25.1.9	H25.3.18	未認証	

出展:国内クレジット認証委員会「国内クレジット認証委員会の公表用資料」(経済産業省・環境省・農林水産省により平成20年10月設置)  
編集:北海道経済産業局環境・リサイクル課

# あなたのオフセットが、 北海道の自然を守る ことにつながる。

北海道で生み出されたクレジットが、道内外で幅広く活用されています。  
その中でも、モデル的な北海道産クレジットを活用したオフセット事例を  
ご紹介します。

## J-クレジットの魅力・特長 Ⅱ

「CO<sub>2</sub>削減以外の地域経済の活性化や生物多様性保全などにも貢献」

J-クレジット制度は、地域産業の省エネ設備などの導入支援、  
木質バイオマスエネルギー等の再生可能エネルギー導入を直接支援  
することにより、地域経済の活性化に寄与することができます。

また、地域の森林管理活動を直接支援することにより、  
生物多様性の保全や水源の森の保全等に寄与することができます。

したがって、クレジットの購入・活用は、  
「クレジット供給元の地域とのつながりが深まり、  
地域経済活性化や生物多様性などにも貢献できる」といえます。

## 北海道の森に乾杯

～飲めば飲むほど北海道の森が守られ、そして大地がグリーンに～

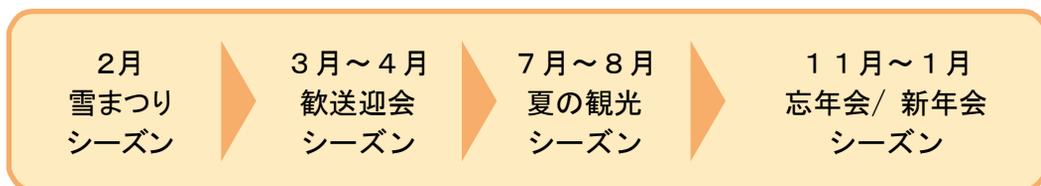
■ 平成23年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

サッポロビール株式会社が製造販売する「サッポロ生ビール」「北海道限定サッポロクラシック」の中ジョッキを対象に株式会社サッポロライオンが運営する「銀座ライオン」北海道内18店舗にて期間限定オフセットキャンペーンを実施。

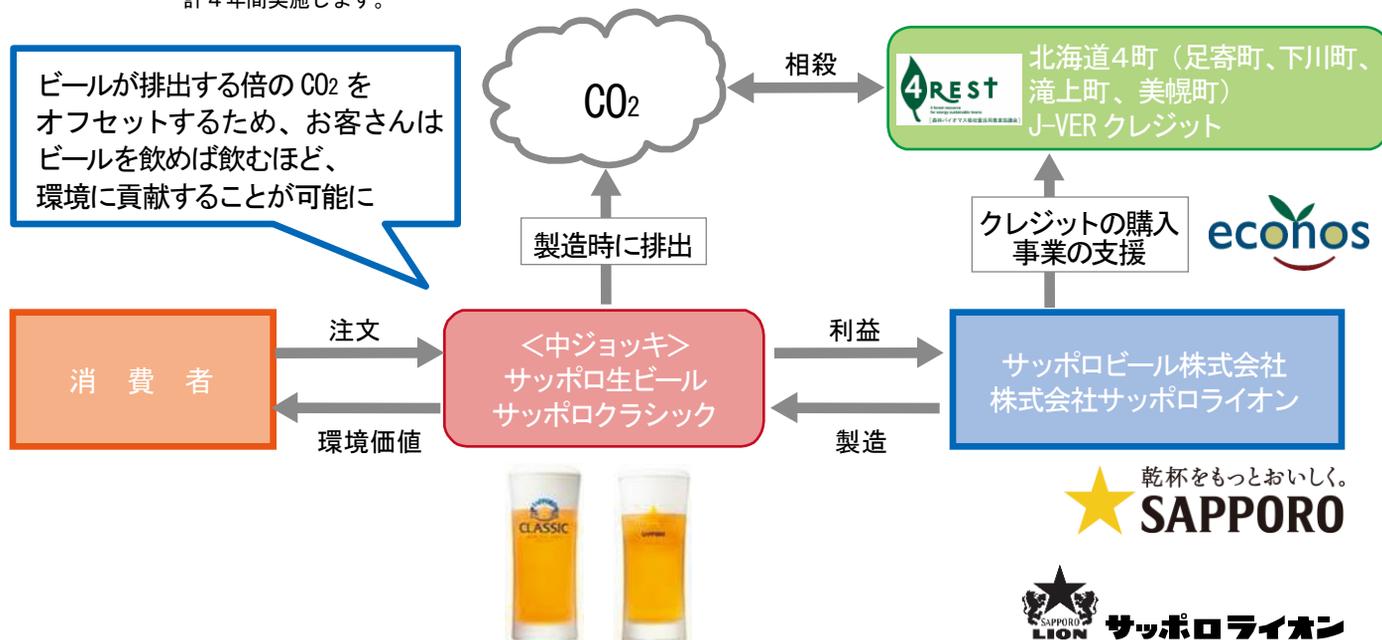
1杯あたりビール製造にかかるCO<sub>2</sub>排出の2倍をオフセットし、飲めば飲むほど、北海道の森が守られ、そして大地がグリーンになるというコンセプトで消費者へ訴求致します。

事業名称	北海道の森に乾杯 ～カーボン・オフセット生ビール～ (カーボン・オフセット付生ビールの提供)
オフセット事業者	サッポロビール株式会社、株式会社サッポロライオン
オフセットの分類	商品・サービスの販売を通じたオフセット
クレジットの調達先	北海道4町連携による間伐促進型森林づくり事業 (足寄町、下川町、滝上町、美幌町)
担当プロバイダー	株式会社エコノス

### ●キャンペーン期間



\*キャンペーンはモデル事業としての期間（平成23年度2月より平成24年度1月）終了後も3年間継続し、計4年間実施します。



## オホーツク紋別空港

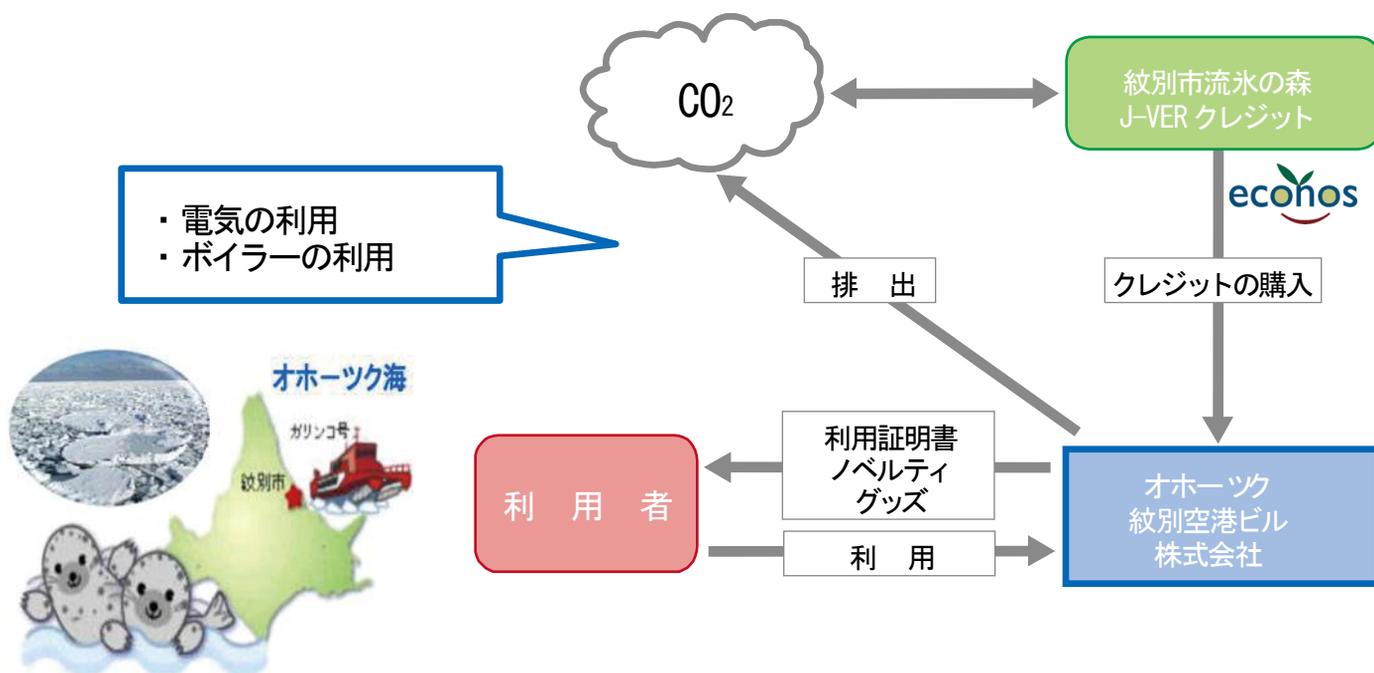
～カーボン・オフセットを通じた地元産業の活性化キャンペーン～

■ 平成23年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

流氷の季節である2～3月に紋別空港で排出するCO<sub>2</sub>をオフセットし、空港利用者にオフセット空港を利用した証として、利用証明書を発行するキャンペーンを展開。利用者には、さらに、地元紋別の特産品などのノベルティを配布致します。

当事業によるカーボン・オフセットを通じて観光・林業・農業等の地元産業の活性化を目指します。

事業名称	「今日の景色を未来へ繋げる～カーボン・オフセット空港～」 (紋別空港ビルのカーボン・オフセット)
オフセット事業者	オホーツク紋別空港ビル株式会社
オフセットの分類	自社活動をオフセット
クレジットの調達先	流氷の森クレジット 「紋別市有林間伐促進型森づくり事業」
担当プロバイダー	株式会社エコノス



### ●ANAカーボン・オフセットプログラムも紹介

当空港に就航している全日本空輸株式会社（ANA）の実施するANAカーボン・オフセットプログラムも空港利用者に紹介し、カーボン・オフセットのさらなる認知拡大を目指します。



## コンサドーレ札幌2012 Jリーグ ～ホームゲームのカーボン・オフセット～

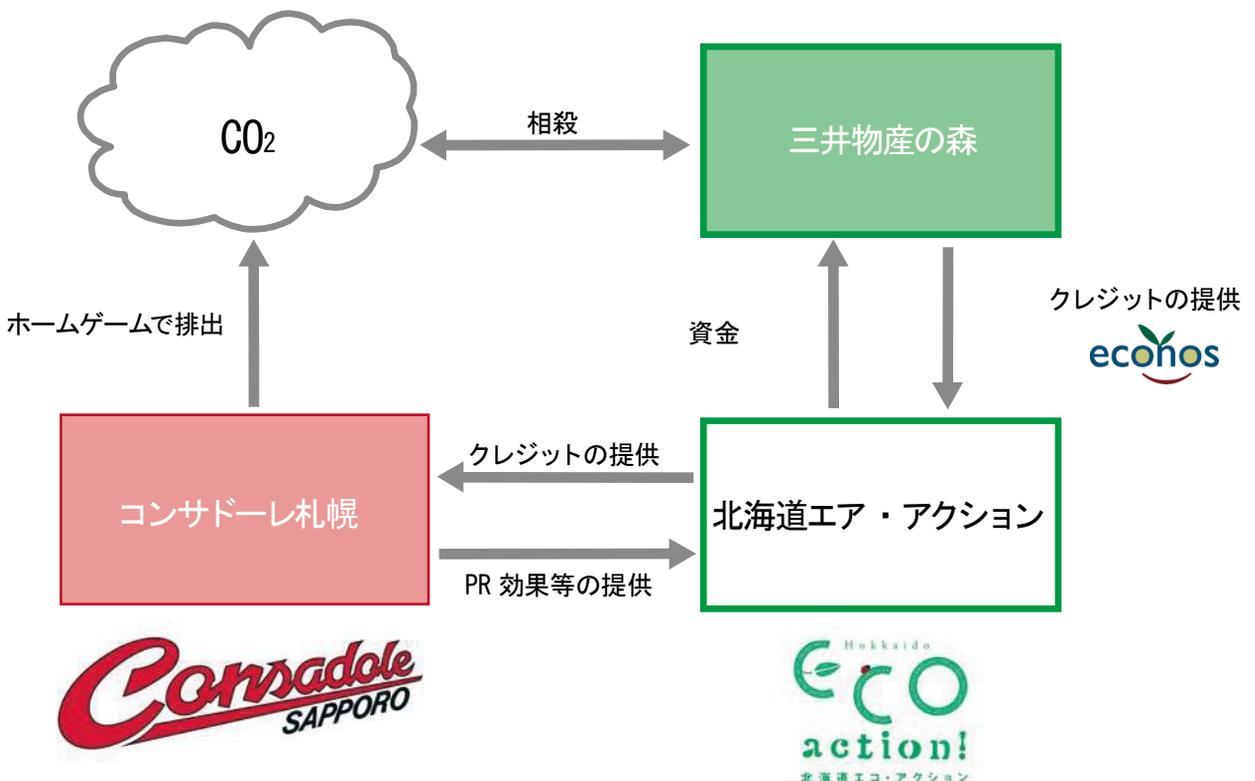
■ 平成23年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

コンサドーレ札幌の全ホームゲームを対象に、試合会場で利用するエネルギーから排出されるCO<sub>2</sub> をカーボン・オフセットする環境貢献キャンペーンを展開致しました。

ここで単純にCO<sub>2</sub>のカーボン・オフセットするのではなく、サッカーの勝ち点にあわせて、コンサドーレ札幌が勝利した場合には、そのCO<sub>2</sub>の3倍、引き分け時は1倍をオフセットし、負けたらオフセットは行わないというルールを設定。

コンサドーレ札幌のサポーターが熱く応援し、コンサドーレ札幌が勝利すればするほど、環境に貢献できる、消費者参加型の環境貢献キャンペーンとして取り組みました。

事業名称	コンサドーレ札幌2012 J リーグ ホームゲームのカーボン・オフセット
オフセット事業者	北海道エコ・アクション事務局、株式会社北海道フットボールクラブ
オフセットの分類	会議・イベント開催のオフセット
クレジットの調達先	J-VER「三井物産の森」北海道間伐促進吸収プロジェクト
担当プロバイダー	株式会社エコノス



## カーボン・オフセット付オートリースプラン ～ビジネスカー V-PLAN～

業界初！\*1

■ 平成24年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

年間400台の契約を目指し、約200t-CO2の削減を見込みます。

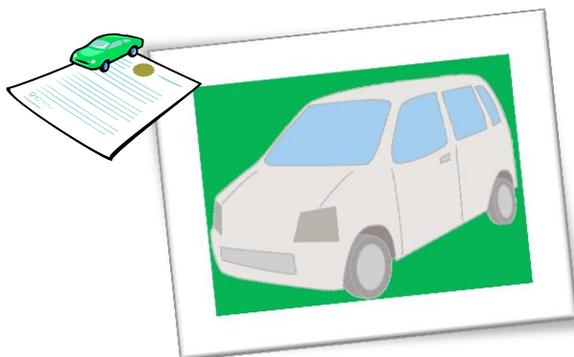
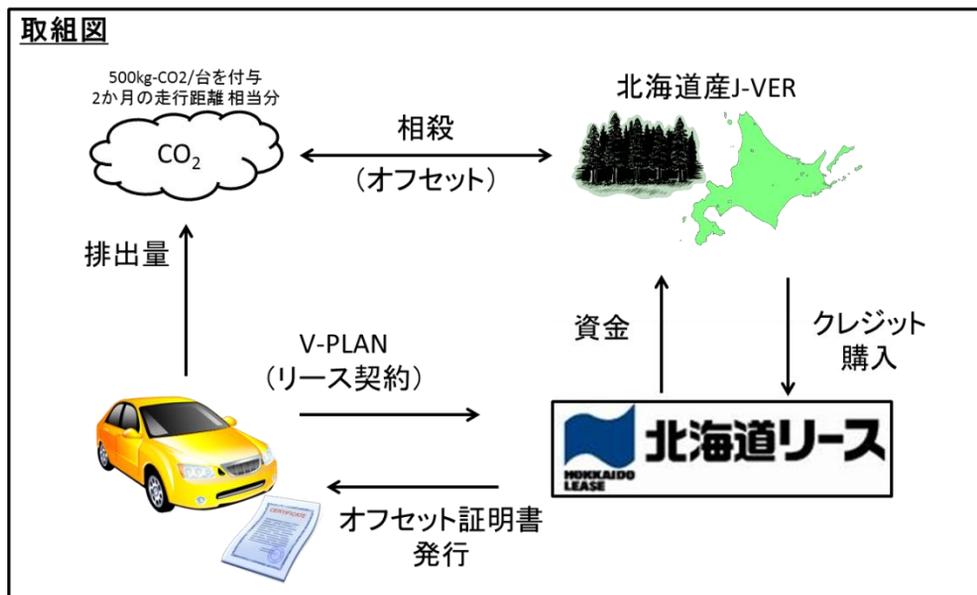
北海道リース株式会社は、提供する『ビジネスカーV-PLAN』を対象に契約1台あたり500Kg-CO2を付与するカーボン・オフセットキャンペーンを実施します。（実施期間：平成25年4月1日～平成26年3月31日）本リースプランのご利用によってリース車の走行から発生するCO2の2ヵ月相当分\*2がオフセットされます。オフセットには、北海道産のクレジットを活用することで、北海道の森林保全に貢献するとともに、地球温暖化対策としてのCO2削減を推進していきます。

さらに、オフセット証明書を発行しますので、環境貢献のPRに活用いただけます。

\*1J-VERを活用したカーボン・オフセット認証ラベルの取得はオートリースとして業界初(マイクライメイトジャパン株式会社調べ2012年8月現在)

\*2マイクライメイトジャパン株式会社試算による

事業名称	カーボン・オフセット付リースプラン (ビジネスカーV-PLAN)
オフセット事業者	北海道リース株式会社
オフセットの分類	賞品使用・サービス利用オフセット
クレジットの調達先	北海道
担当プロバイダー	マイクライメイトジャパン株式会社



# 環境忍者“えこ之助”がカーボン・オフセット！

～環境イメージキャラクターがカーボン・オフセット活動の普及啓発を行います～

■ 平成24年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

北海道の環境イメージキャラクター『環境忍者“えこ之助”』が地球温暖化対策として、省エネ・節電等に繋がるライフスタイルの実践を道民の皆様へ普及啓発する活動をカーボン・オフセットしました。

“えこ之助”は北海道が実施している「北海道環境宣言」、「ほっかいどう・省エネ3S（スリーエス）キャンペーン」、「エコ&セーフティドライブキャンペーン」「再生可能エネルギー機器展示会」など様々な環境保全に向けた取組において、精力的に普及啓発活動を実施しています。今回はカーボン・オフセットについても道民の皆様へ、積極的に普及啓発しました。

本取組では、北海道で創出されたJ-VERを使用してオフセットし、北海道の森林保全に貢献するとともに、地球温暖化対策としてのCO<sub>2</sub>削減を推進しました。

事業名称	環境忍者“えこ之助”による活動のカーボン・オフセット
オフセット事業者	北海道
オフセットの分類	会議・イベント開催のオフセット
クレジットの調達先	上士幌町、士幌町、下川町、南富良野町、紋別市（すべて北海道）
担当プロバイダー	マイクライメイトジャパン株式会社

**環境忍者“えこ之助”**  
省エネ・節電の取組等、環境に優しい行動を普及啓発する北海道のオリジナルキャラクター

車による道内各地への移動

PRポスター、リーフレットの作成



※平成25年度「ほっかいどう省エネ・3Sキャンペーン」、「エコ&セーフティドライブキャンペーン」についても、カーボン・オフセットを実施しています。

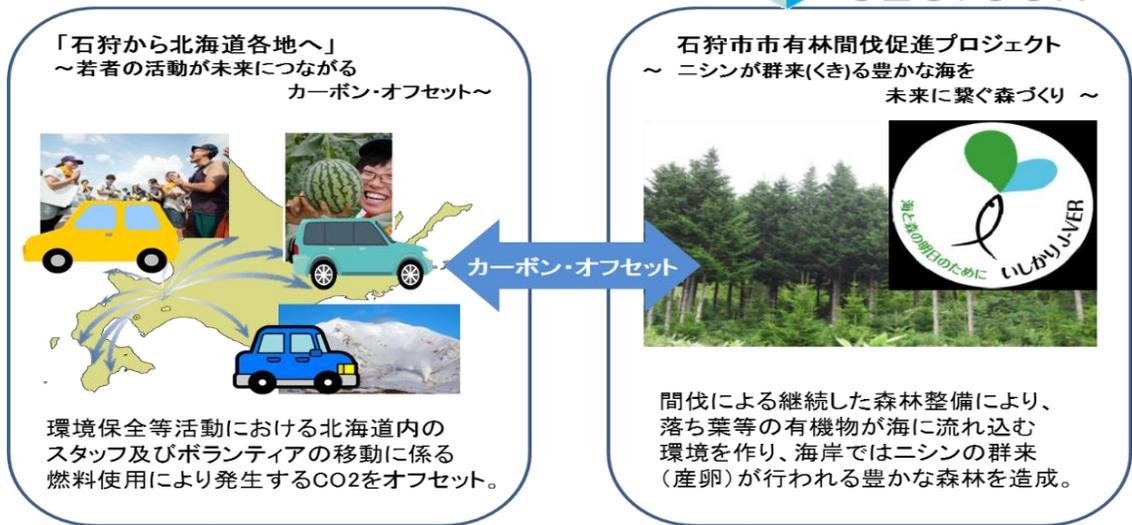
## 「石狩から北海道各地へ」 ～若者の活動が未来につながる カーボン・オフセット～

■ 平成25年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

北海道各地の地域課題の取り組みに”青年層”の参加が圧倒的に少ないことに注目し、10～20代を主体とするプロジェクトチームの立ち上げから現場での活動の実施まで総合的なコーディネートを展開し、これらの活動を多様な世代との協働で実施することで、次世代につながる社会づくりを目指しています。

具体的には、「野外音楽フェスティバルにおける環境対策活動」や「サイクルシェアサービスの運営」、「国立公園における自然保護活動」等北海道をフィールドに多岐に渡っており、これらの活動を行うための、北海道内のスタッフやボランティアの車移動により発生するCO2をオフセットし、未来につながる選択の1つとしてのカーボン・オフセットを自ら実施することによって普及啓発していきます。

事業名称	「石狩から北海道各地へ」 ～若者の活動が未来につながるカーボン・オフセット～
オフセット事業者	NPO法人ezorock
オフセットの分類	自己の活動をオフセット
クレジットの調達先	北海道石狩市
担当プロバイダー	マイクライメイトジャパン株式会社



未来につながる  
選択の1つとして  
オフセットを実践し、  
未来の世代に  
豊かな環境を  
引き継いでいくことを  
普及啓発します。

## 小学生のカーリングクラブ活動をカーボン・オフセット！ 地域のクラブ活動から地球環境に貢献します。



■ 平成25年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

特定非営利活動法人シーズケーターが運営し、国民的アイドルAKB48の片山陽加さんがメンバーとして参画するカーリングクラブ「はーちゃんズキッズ」の活動を対象に、クラブ活動会場のカーリングスタジアムにおける年間の、電気・水道使用及び移動にかかるCO2排出量をオフセットします。オフセットには本クラブがある、北海道内の森の間伐等による持続可能な森林経営により創出されたJ-VERを活用し、オフセットの取り組みとともに北海道の子ども達が健やかに育つ豊かな自然環境の保全に貢献します。

事業名称	小学生のカーリングクラブ活動をカーボン・オフセット！ カーリングクラブ活動に伴い発生する年間のCO2排出量をオフセット
オフセット事業者	特定非営利活動法人 シーズケーター
オフセットの分類	自己の活動をオフセット
クレジットの調達先	北海道石狩市
担当プロバイダー	マイクライメイトジャパン株式会社

**カーリングチーム はーちゃんズキッズ**

■ クラブ活動会場の電気・水道使用    ■ クラブ活動における年間交通移動

どうぎんカーリングスタジアム



# 北海道産J-VER を活用したカーボン・オフセット事例



## みんなで食べよう！！からだと地球に優しい北の大地のカーボン・オフセットたまねぎ「環」と「真白」のおくりもの



環(めぐる)

■ 平成25年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

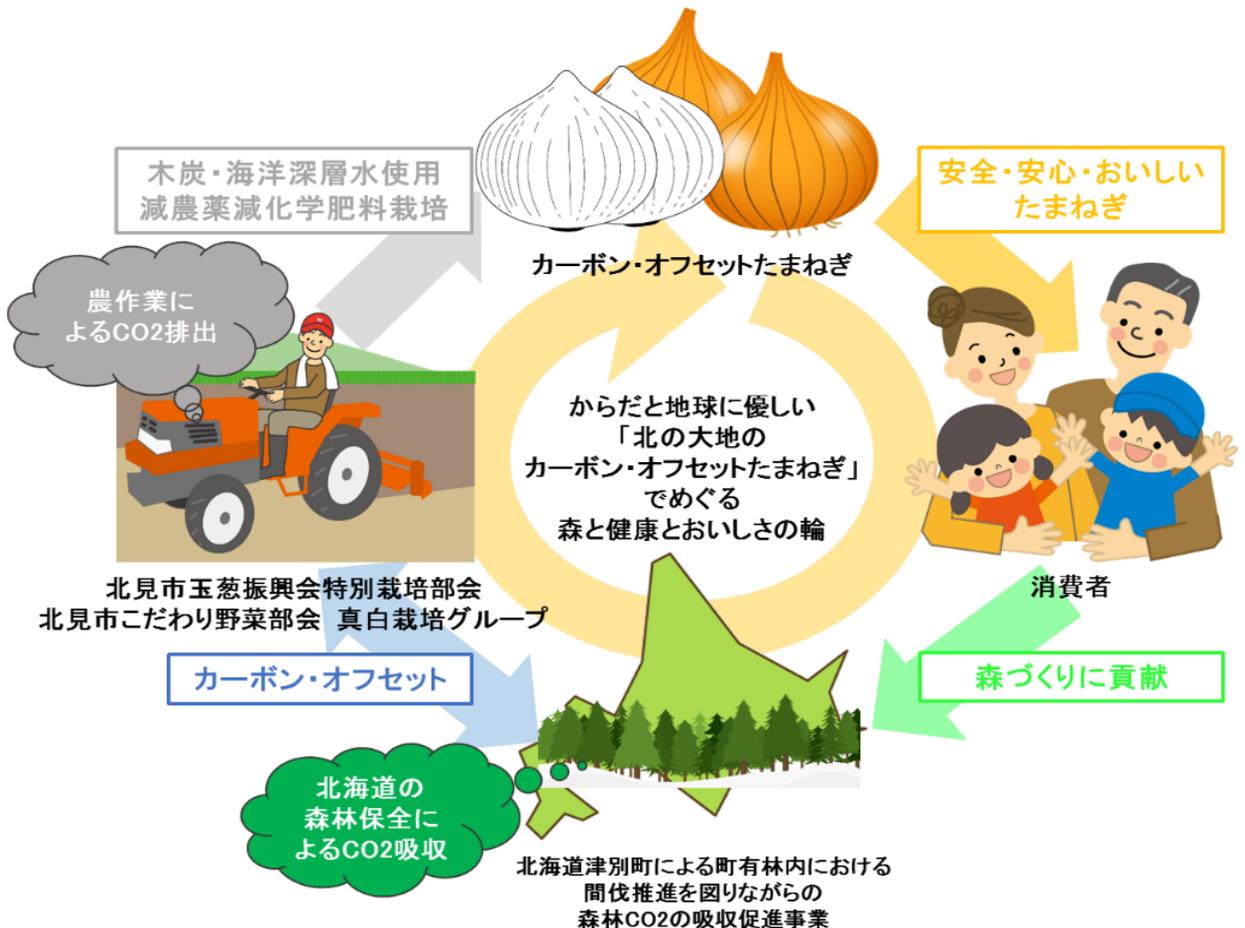
真白(ましろ)

北見市玉葱振興会特別栽培部会、北見市こだわり野菜部会 真白栽培グループによる、減農薬・木炭土壌改良材使用により栽培された、各部会がそれぞれ生産するたまねぎ「環」と「真白」の生産過程において発生するCO2をオフセットします。

良質でクリーンな産地形成とともにオフセットを行い、からだと地球に優しい「北の大地のカーボン・オフセットたまねぎ」として全国へ供給することでオフセットに対する認知度を高めます。

また、現在の日本の「食」において多く消費されるたまねぎをオフセット商品として提供することで、オフセットの普及に貢献します。

事業名称	北の大地のカーボン・オフセットたまねぎ
オフセット事業者	きたみらい農業協同組合
オフセットの分類	商品・サービスの販売を通じたオフセット
クレジットの調達先	北海道津別町
担当プロバイダー	マイクライメイトジャパン株式会社



# 北海道産J-VER を活用したカーボン・オフセット事例



創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会

## 札幌国際芸術祭2014のカーボン・オフセット

■ 平成25年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

北海道札幌市で2014年7月19日～9月28日に開催される「札幌国際芸術祭2014」をカーボン・オフセット。  
「都市と自然」をテーマに歴史文化・風土、都市機能、地域経済や産業、暮らし方をアートの視点で見つめ直すことで都市と自然との共生のあり方を問う、従来の展覧会の枠組みを超えた新しい形の芸術祭になります。

メイン会場となる北海道立近代美術館、札幌芸術の森美術館における開催期間中のエネルギー使用、及び運営主催者の移動にかかるCO2排出量を北海道産のオフセット・クレジット（J-VER）を活用してオフセットし、北海道の森林保全などに貢献するとともに、地球温暖化対策としてのCO2削減を推進していきます。

事業名称	札幌市国際芸術祭2014のカーボン・オフセット
オフセット事業者	創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会
オフセットの分類	会議・イベント開催のオフセット
クレジットの調達先	北海道各地等
担当プロバイダー	マイクライメイトジャパン株式会社

## 札幌国際芸術祭2014

開催期間:2014年7月19日～9月28日



### ■ メイン会場のエネルギー使用

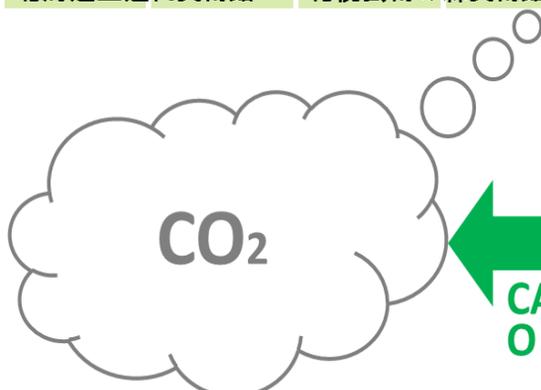
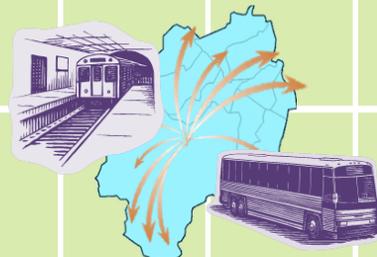


北海道立近代美術館



札幌芸術の森美術館

### ■ 運営主催者の札幌市内各会場への移動



## グリーン・スクール2014 -北海道の大自然を舞台に、カーボン・オフセットを体験-



北海道エコ・アクション事務局

■ 平成25年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

北海道エコ・アクション事務局が主催する北海道内の小学生を対象とする宿泊型環境教育体験プログラム「グリーン・スクール2014」（2014年8月実施予定）におけるプログラム会場へのバス移動、主催者・参加者の日常生活、会場の使用や宿泊に係るCO<sub>2</sub>排出量を対象に北海道内のJ-VERを活用してカーボン・オフセットを実施いたします。

当該プログラムをカーボン・オフセットを通して、参加する小学生がオフセットの仕組みを自分達で体感し、楽しみながら学んでいただくことができます。

事業名称	グリーン・スクール2014 -北海道の大自然を舞台に、カーボン・オフセットを体験-
オフセット事業者	北海道エコ・アクション事務局
オフセットの分類	会議・イベント開催のオフセット、自己活動オフセット支援型のオフセット
クレジットの調達先	「三井物産の森」北海道 間伐促進プロジェクト（予定）
担当プロバイダー	マイクライメイトジャパン株式会社



今できること、「考える」から「行動する」へ!

# スポーツ鬼ごっこでオフセット！ ～鬼ごっこのある町づくりを目指して～

■ 平成25年度 地方発カーボン・オフセット認証取得支援事業採択案件

一般社団法人鬼ごっこ協会は、道具を使わず全身運動を行い、必然的に人とのコミュニケーションをとることができる鬼ごっこの特性を活かし、鬼ごっこに公式ルールを設けてスポーツとして昇華させたスポーツ鬼ごっこ事業の企画・運営を行い、「鬼ごっこのある町づくり」をビジョンとしています。

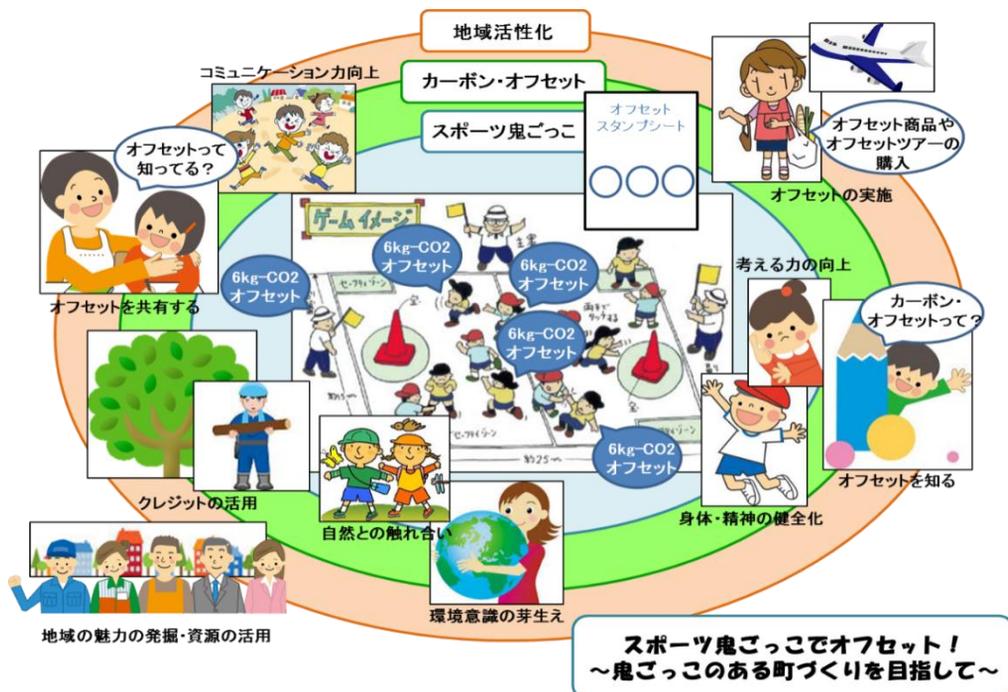
健康的な心身づくりとともに地域活性化や児童教育、交流イベント等にも活用でき、単純だからこそ多様な展開が可能なスポーツ鬼ごっこは、人と走り回れるフィールドさえあれば実施できることから、環境イベントとしての要素も持っています。

本事業では、一般社団法人鬼ごっこ協会 北海道支部が開催するスポーツ鬼ごっこイベントにおいて、参加者1人あたり、参加者の日常生活で生じる1日分のCO2排出量6kg-CO2のオフセットを実施します。

これにより、屋外に出て季節の変化や自然に触れる機会を増やしつつ、いつまでも屋外で安心して楽しく活動できる環境を保全する方法としてのカーボン・オフセットを知って、本イベントに参加することでオフセットを実施してもらい、オフセットの普及を推進していきます。

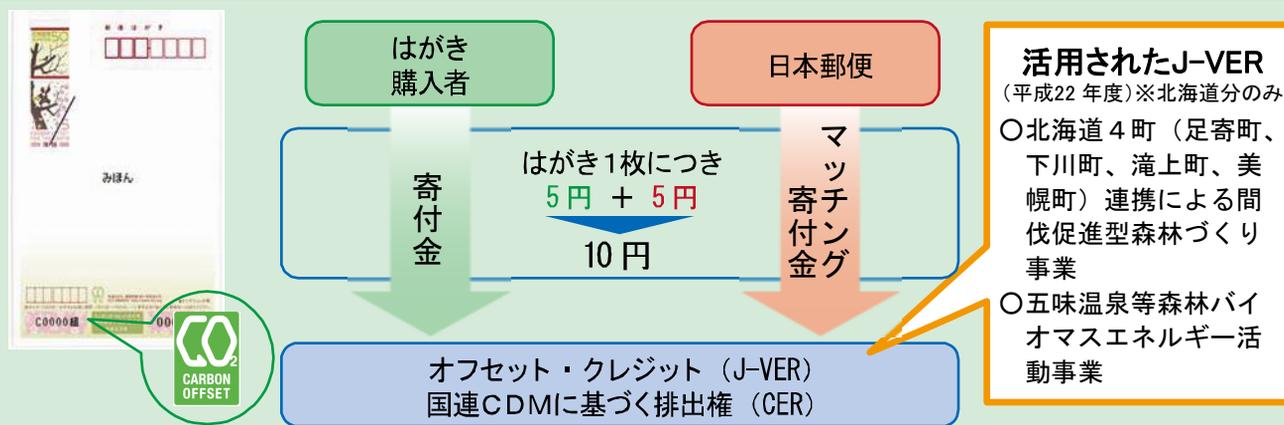
事業名称	スポーツ鬼ごっこでオフセット！ ～鬼ごっこのある町づくりを目指して～
オフセット事業者	一般社団法人鬼ごっこ協会
オフセットの分類	会議・イベント開催のオフセット
クレジットの調達先	北海道下川町
担当プロバイダー	マイクライメイトジャパン株式会社

IOA Onigokko Association  
一般社団法人 鬼ごっこ協会



## 郵便事業株式会社（JP） ～カーボン・オフセットはがきの販売～

はがき購入者の日常生活から排出されるCO<sub>2</sub>をオフセットする取組。付加された寄附金（はがき1枚あたり、購入者による5円+JPによる5円、合計10円）によりJ-VERクレジット等を購入。



## 全日本空輸株式会社（ANA） ～ANAカーボンオフセットプログラム～

飛行機(国内線)の利用距離に応じて、排出されるCO<sub>2</sub>をオフセットする取組。北海道4町連携による森林J-VER事業により発生したクレジットを利用。(当該クレジットが活用されたのは、H21.10.22～H22.10.31まで)。



## 「生物多様性条約第10回締約国会議及びカルタヘナ議定書 第5回締約国会議」開催に伴うカーボン・オフセット

国際会議開催に伴う、関係者の飛行機(国内線・国際線)の利用や、宿泊、会場電力使用等から排出されるCO<sub>2</sub>をオフセットする取組。CERのほか、右記のJ-VERプロジェクトからのクレジットを利用。



### 活用されたJ-VER

- ※北海道分のみ
- 北海道4町（足寄町、下川町、滝上町、美幌町）連携による間伐促進型森林づくり事業
  - 紋別市有林間伐促進型森づくり事業

## 文化放送 “高木美保 close to you” 及びSTVラジオ “千ちゃんの幸せラジオドーム” の2番組におけるカーボン・オフセット普及啓発キャンペーン

文化放送 2時間30分の放送×12回分=30時間、及びSTVラジオ局 2時間の放送×全12回=24時間の放送にかかる使用機材の消費電力を、北海道4町連携による森林J-VER事業により発生したクレジット1tの無効化によりオフセット。



## 全国におけるオフセット事例

～クレジットの活用が企業価値、製品価値の向上に～

北海道産J-VERのみならず、各種クレジットを活用したオフセットは全国で行われています。その中には、自社製品等とうまく組み合わせることによって、企業価値、製品価値の向上につながった例もあります。そのうちの先進的な取組をご紹介します。

### ●トッパン・フォームズ(株)「カーボン・オフセット付き封筒・はがき」



はがき・封筒の（１）紙の原料採掘・製造、（２）印刷及び加工、（３）廃棄にて発生するCO<sub>2</sub>を岩手県釜石市、大船渡市において創出されたJ-VERでオフセット。

様々な場面での採用が増えてきています。

### ●住友スリーエム(株)「3M™スコッチティント™ウィンドウフィルム」



日射調整フィルムの原材料、製造、加工、出荷、廃棄の各プロセスにおいて算出したCO<sub>2</sub>排出量の全量にCERとともに、被災地支援協議会のJ-VER「釜石地方森林組合による集約化施業(森林整備活動)を用いた温室効果ガス吸収事業」でオフセット。

前年度に比べて出荷量が伸びました。

### ●(株)イトーキ「スピーナチェア」



製品ライフサイクル全体のCO<sub>2</sub>排出量をオフセットし、カーボン・オフセット付ファニチャとして、全国の販売網を通じて、オフィスワーカーに広くPR。

他にはないカーボン・オフセット付きのチェアだということをご認識頂き、採用していただくケースがたくさんあると聞いています。

# 北海道のカーボン・オフセット をさらに進めるために。

北海道におけるカーボン・オフセットをさらに進めるために、多くの行政機関、関係企業・団体、学識経験者が連携した取組が進められています。また、J-クレジットを広くご活用いただくための各種支援策を、併せてご紹介します。

## J-クレジットの魅力・特長 Ⅲ

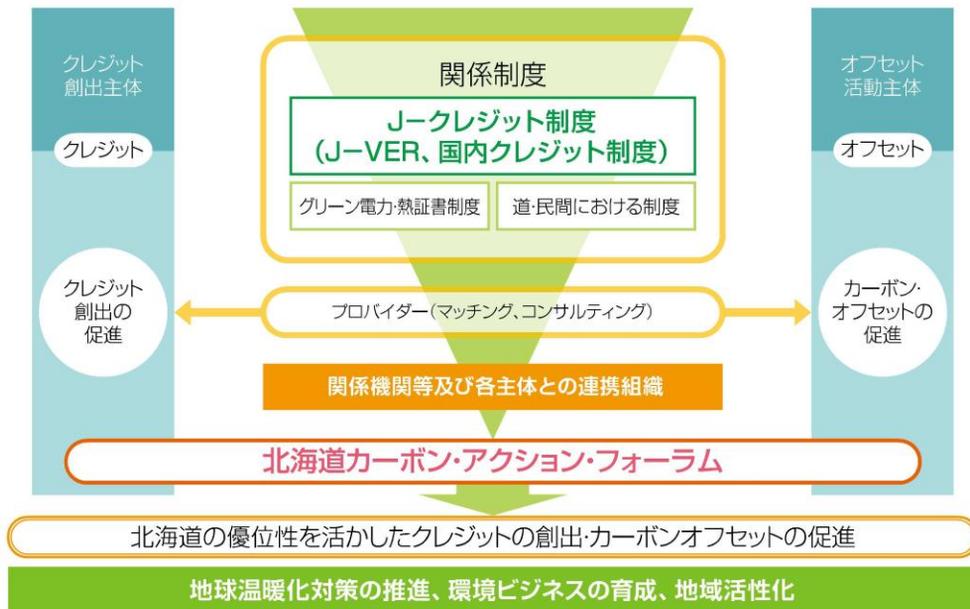
「“国際標準” に則った信頼性の高いクレジット」

J-クレジット制度は、排出量算定のための「国際標準規格ISO14064-2及びISO14064-3に準拠したクレジット制度」です。市場で取引されるクレジットとして、国際的にも通用する信頼性を確保しています。

## 北海道カーボン・アクション・フォーラム

森林やバイオマスなどの多様な資源が豊富に存在する本道の優位性を活かしながら、カーボン・オフセット等の取組を加速することによって、北海道らしい地球温暖化対策を推進することを目的に、平成22年11月に設立しました。

行政、企業・団体、学識経験者の連携のもと運営し、カーボン・オフセットに関する情報発信や相談支援などを実施する組織です。



### 情報発信

カーボン・オフセットに関する制度や事例、道産クレジットなどについて、様々な情報を発信しています。

- ホームページでの情報発信
- メールマガジンの配信

### 相談支援

クレジットの創出からカーボン・オフセットなどのクレジットの活用まで、相談・支援を行う窓口を開設しています。

- 窓 口 北海道環境サポートセンター（(公財)北海道環境財団）
- 場 所 札幌市中央区北4条西4丁目1 伊藤・加藤ビル4階
- 電 話 011-218-7881
- E-mail hef@heco-spc.or.jp

### 共通ロゴマークの申請受付

本フォーラムでは、北海道で創出されたクレジットをPRするため、J-クレジットやJ-VER、国内クレジット等の各制度から創出されたクレジットと、道産クレジットを活用したオフセット事例に共通して使用できるロゴマークを作成し、広く活用していただいております。

使用を希望される方は、フォーラム事務局までご連絡ください。

#### 手続きの流れ



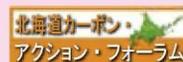
### 会員受付

随時会員を募集しています(年会費無料)。事務局までご連絡ください。

### 事務局／問合せ先

## 北海道カーボン・アクション・フォーラム事務局

北海道環境生活部環境局地球温暖化対策室 電話:011-204-5189  
 北海道環境サポートセンター(公益財団法人北海道環境財団) 電話:011-218-7881  
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/tot/carbonforum.htm>

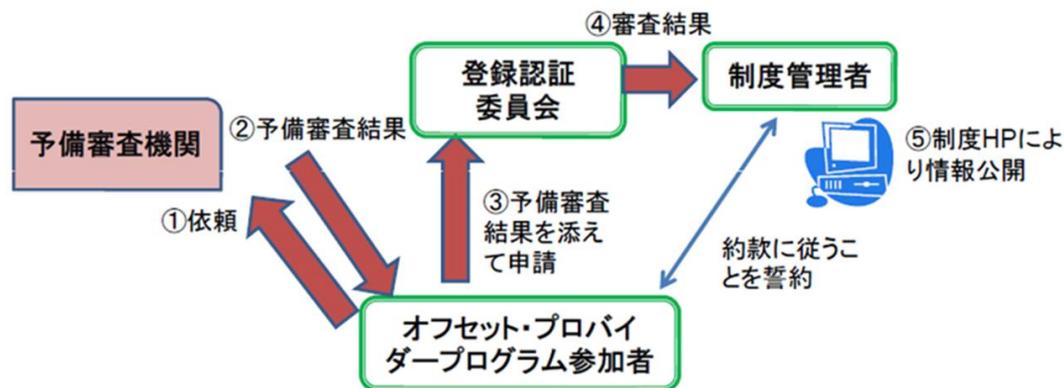


北海道カーボン・アクション・フォーラム 検索

## オフセット・プロバイダーをご活用ください

### オフセット・プロバイダープログラム

「オフセット・プロバイダープログラム」とは、事業者等がオフセット・プロバイダーの利用に当たり、その目安となるように、カーボン・オフセット制度運営委員会が定めるオフセット・プロバイダー基準に基づき、予備審査機関が、申請のあったオフセット・プロバイダーの取引状況を予備審査し、カーボン・オフセット制度登録認証委員会が審査結果を公表するプログラム。(実施規則第3条(2))



#### 【参加者としてのメリット】

- ・オフセット・プロバイダーとしての信頼性向上
- ・「カーボン・オフセット制度におけるオフセット・プロバイダープログラム参加者」であることを主張可能（名刺等の印刷物も含む）

制度HP <http://www.jcs.go.jp/offsetprovider.html>

## カーボン・オフセット制度に参加しているプロバイダー一覧

※平成26年2月10日現在

マイクライメイトジャパン株式会社	東京都中央区新川2-13-10 新川ビル4F 担当部署:セールス&コミュニケーショングループ ウェブ: <a href="http://www.myclimate.jp">http://www.myclimate.jp</a>	スイスNPO myclimateが創出する地域貢献性が高いゴールド・スタンダードクレジットや国内のJ-VERを活用した、地域への貢献が見えるカーボン・オフセットを提案。
株式会社イトーキ	東京都中央区京橋3-7-1 相互館110タワー 担当部署:ソリューション開発統括部 ウェブ: <a href="http://www.ecoworkstyle.com/">http://www.ecoworkstyle.com/</a>	「オフセットする」「はかる」「つくる」の3つのサービスからなるカーボン・マネージメントサービスを提供しています。また、省エネ・温室効果ガス(GHG)削減支援のためのソリューション提案も行っています。
株式会社レノバ	東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル18階環境エネルギー事業部 担当部署:環境エネルギー事業部 ウェブ: <a href="http://www.renovainc.jp/">http://www.renovainc.jp/</a>	カーボン・オフセット関連業務をトータルサポートします。特にLCAベースのCO2算定業務やプロモーション監修業務、モニタリング業務は、コンプライアンス意識の高い企業に高く評価されています。
カーボンフリーコンサルティング株式会社	神奈川県横浜市中央区海岸通3-9 郵船ビル3F 担当部署:アセスメント事業本部 ウェブ: <a href="http://carbonfree.co.jp/">http://carbonfree.co.jp/</a>	国内外の環境に関する課題解決を行うコンサルティング企業です。国連、中国や東南アジア、国内の都道府県や市町村区、各業界最大手企業との取引実績を有します。無料コンサルや格安の支援メニューもございます。
三菱UFJリース株式会社	東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング 担当部署:環境事業部オフセットサービス室 ウェブ: <a href="http://www.if.mufg.jp/natural/">http://www.if.mufg.jp/natural/</a>	環境貢献活動をお考えの法人のお客さまの、クレジットの調達から管理・無効化・販売まで全面的にサポートいたします。その他にも、各種クレジットやグリーン電力証書を活用したリースを提供しています。
株式会社e-プランニング	滋賀県大津市藤尾町17-1 ウェブ: <a href="http://www.co2-ichiba.com/">http://www.co2-ichiba.com/</a>	良質なカーボン・オフセットサービスを提供します。ワンストップからトータルコンサルティングまで御社の望むサービスを提案します。近畿圏の方は是非ご相談ください。排出枠売買の相談も可。
株式会社ウェストボックス	愛知県名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパークデザインセンタービル7階 ウェブ: <a href="http://www.wastebox.net/">http://www.wastebox.net/</a>	再生素材やリサイクル商品などの環境負荷算出、そしてそのカーボン・オフセットを得意としています。また、中部地区を地盤としており、東海3県においてはナンバーワンの実績を持っています。
カーボンバンク株式会社	千葉県船橋市本町2-2-7 船橋本町プラザビル7F ウェブ: <a href="http://www.carbon-bank.co.jp/">http://www.carbon-bank.co.jp/</a>	あらゆる角度からのCO2削減をお手伝いいたします。くまま温泉クレジットのノウハウを生かしたモデル事業構築、国内クレジットソフト支援で培った算定業務/ノウハウでより適正なカーボン・オフセットを実施します。
グリーンブルー株式会社	神奈川県横浜市神奈川区西神奈川1-14-12 ウェブ: <a href="http://www.gbcarbon.com/">http://www.gbcarbon.com/</a>	40年以上の実績を有する環境モニタリング企業です。官公庁、法人、個人や規模の大小を問わず、カーボン・オフセットに係る企画段階からトータルサポート致します。
一般社団法人more trees	東京都渋谷区千駄ヶ谷1-9-11 フレッシュア外苑西103 ウェブ: <a href="http://www.more-trees.org/index.html">http://www.more-trees.org/index.html</a>	協定を結んだ地域の森林吸収由来のクレジットを取り扱っていることから、クレジット創出者と顔が見える関係を築いています。お客様に実際にクレジットが生まれた場所へ訪問頂くことも可能です。
株式会社ATGREEN	福岡県北九州市小倉北区魚町2-1-7 ACT松永ビル5階MIKAGE1881 ウェブ: <a href="http://www.atgreen.jp">http://www.atgreen.jp</a>	環境に関する多様なコンサルティングを実施している九州の企業です。企画立案や排出量算定等、カーボン・オフセットのフォローをトータルサポートします。地域密着型のサービスが強みです。

## カーボン・オフセットフォーラム（J-COF）とは？

広報・イベントの企画・セミナーの開催により、カーボン・オフセットの普及啓発を行います。



情報収集  
及び  
情報提供

広報・イベントの企画・セミナーの開催により、カーボン・オフセットの普及啓発を行います。

カーボン・オフセットに関する問い合わせ等の受付や、よくある質問と回答をまとめたFAQの提供を行います。

相談支援

主な活動

環境省により設立された、カーボン・オフセットに関する公的組織であり、低炭素社会の実現を目指すという目的のもと、カーボン・オフセットを推進する意思をもつ市民、企業、NPO、自治体等が集まる場です。

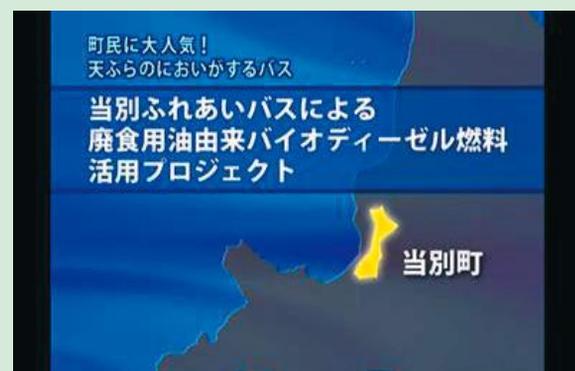
## 各種お役立ちツールを用意しています

カーボン・オフセット紹介DVDをお貸出し致します

- ・カーボン・オフセット イメージDVD
- ・カーボン・オフセット教育DVD
- ・カーボン・オフセット紹介DVD
- ・オフセット・クレジット（J-VER）制度紹介DVD



カーボン・オフセットの概要を分かりやすくまとめたパンフレットを無料で送付いたします。



詳しくは、  
<http://www.j-cof.go.jp/> へ



---

本パンフレットについてのお問い合わせ先



環境省  
北海道地方環境事務所

環境対策課

TEL:011-299-1952 FAX:011-736-1234

HP <http://hokkaido.env.go.jp/>

---

リサイクル適性<sup>®</sup>(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。